



Taketa Public Relations No.59

久住山登頂途中に見る樹氷

広報
たけた

2010

2

いよいよ流通革命が始まる

1月19日に『一般社団法人 農村商社わかば』が設立され、その方向性が決定しました。未来に向かって、2月1日よりスタートします。



1月20日に閉店した竹田ドライブイン。2月から改修工事に入り、「道の駅すごう(仮称)」として生まれ変わります。

みなさんに感謝！よく頑張った (社)竹田市わかば農業公社アンテナショップ事業

アンテナショップ1号店
城原米納にテントひと張りから

平成3年10月4日、農産物等受託販売事業アンテナショップ1号店(テントひと張り)が国道442号線の城原地区米納に誕生しました。これがアンテナショップの始まりです。

最初の活動家は7人でした。「七人の侍」は夜から朝まで夜を徹して事業の拡大について、大激論をすることもたびたび。地域づくりは仲間づくりといわれますが、アンテナショップ事業も仲間づくりと位置付け、当時日田市の大鶴農協で活躍されていた池永千年先生を専門アドバイザーをお迎えし、地元アドバイザーとともに営農指導に熱心に取り組みました。次第に仲間が響き合い、事業の拡大と



↑アンテナショップ1号店〔城原米納〕

市場開拓を目指しました。

「つくるより売れ筋を探せ」
テントの直売店を次々に開設

「つくるより売れ筋を探せ」をモットーに、低農薬で新鮮な農産品や手作りの農産加工品を消費者に提供しようと、竹田市内に国道57号店、七里店をテントによる直売店を随時開設しました。「着眼大局、着手小局」をモットーに、物産市場開拓を目標に掲げ、一步一步を確実に実践してきました。

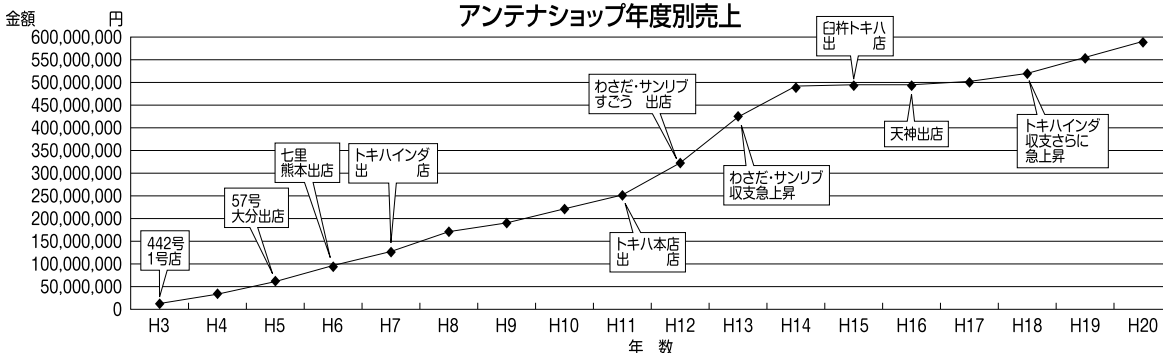
平成7年4月には、この事業をさらに拡大するため、農業公社事業に移行し、事務所も竹田市農政課内より七里プレハブに設置しました。

大分市・熊本市進出に挑戦

いよいよ、市内から市外店へ。大分市の1号店は権迫でテントによる直売店でした。そして、遊歩公園。続いて、トキハ・トキハインダストリーの市場開拓に、次々と挑戦してきました。熊本市はニコニコドロー。そして、道の駅竹田開設に伴い、平成9年4月より農業公社事務所も城原米納に移転しました。現在、大分市を中心にアンテナショップ

プ店は13を数え、売上額も市内外店を合わせ1年間に6億円、18年間で66億円の販売額となりました。

アンテナショップ年度別売上



『(一社)農村商社わかば』では、
従業員を募集しています

募集期間 平成22年2月上旬
募集方法 ハローワークを通じて募集
募集人員及び条件
職種: 販売員・一般事務員(兼任あり)
人員: 各若干名
条件: 市内店舗間の異動あり、経験者優遇



↑道の駅竹田の全景



↑アンテナショップトキハわさだ店

市内2か所の道の駅に入る
レストランテナント募集中

出店場所 ①道の駅たけた(国道442号)
②菅生地区に平成22年4月オープン予定の道の駅
応募資格 平成22年4月1日から営業可能な事業者
契約期間 平成22年4月1日～平成25年3月31日
申込方法 下記の問い合わせ先に電話連絡をしてからお申込みください。
申込期間 平成22年1月20日(水)～2月10日(水)
●お問い合わせ 一般社団法人農村商社わかば
設立準備室 ☎63-4805

道の駅竹田事業
農産加工所・レストラン・民芸館・
農産物直売所・観光農園(イチゴハウス)

具体的には、直販物販のノウハウを持つ(株)竹田市わかば農業公社を主体に平成22年1月19日に設立総会が開催され、「一般社団法人農村商社わかば」が設立されました。2月1日より

「(社)竹田市わかば農業公社」が進化し
「一般社団法人農村商社わかば」へ

竹田市菅生地域及びその周辺地域は農業の担い手が多く、地元生産者団体より農産物の販路開拓の要望があり、竹田市の西の玄関口としての「道の駅構想」が具体化しました。同時に、竹田市に点在する直販施設等を含め、竹田市のブランド品として販売する流通の仕組みづくりを積極的に取り組むため、その運営主体として「一般社団法人農村商社わかば」の設立をはかることとなりました。

目標は流通革命の取り組み

竹田市の農業の担い手の確保・育成等を図り、消費者に安全・安心・健康な農産物・加工品を提供できる農業のブランド化及び知産知消に取り組み、地場素材を使った商品開発、食と農を主体としたアグリビジネスへの挑戦、農業者が元気で営農活動ができるシステム、流通の仕組みづくりを行うことを目標とします。

目指す4つの施策

①農業生産を基本とし、第1次産業(農業生産)・第2次産業(加工)・第3次産業(販売・サービス)の掛け算のできる6次産業化を図り、農商観連携を総合的に推進する「一般社団法人農村商社わかば」とします。

②竹田市の観光・商業・農業の既存の施設は多く存在していますが、今後、これらの施設の

見直しを、農村商社わかば連絡協議会の中で検討し、具体的な産業おこしを目指します。

③全国の消費者に安全・安心・健康な農産物・加工品を提供できる知産知消を主体とした農業のブランド化を図り、消費者や学生(大学連携)との体験交流を行います。
また、食と農を主体としたアグリビジネスへのチャレンジも支援します。

④竹田市の過疎化、高齢化の進行に伴い、農業集落機能維持が危ぶまれています。農業者が元気で営農活動ができるシステムづくりを行い、農村回帰の発信基地としての役割も担い、受け入れ体制の整備促進を行う窓口となります。

農村商社わかばの会員は…

大分県竹田市・大分県農業協同組合・竹田商工会議所・九州アルプス商工会が会員となり、農商観連携を総合的に推進する「一般社団法人農村商社わかば」といたします。

農村商社わかばの役員は
頑張ります

理事長 首藤 勝次
副理事長 工藤 英二

2月1日、農村商社設立記念フォーラムが開催されます

竹田市わかば農業公社で築いてきた実績をさらに進化させ今後は商工業、観光業などの産業とも連携し流通革命にも取り組んでいく。

竹田市の新鮮で、安心、安全な農産物は私達のほこり、地域資源を生かした竹田の農業は地域産業としての命の産業です。

ふるさとの集落を守り、後継者を育て竹田市が推進する「農村回帰」、「知産知消」に取組み、地域ブランドマーケティングを実践する。

パネリスト(敬称略) 安藤 周治(特定非営利活動法人ひろしまね理事長)
矢幡 欣治(大分大山町農協代表理事組合長)
首藤 勝次(竹田市長)

※詳細は広報たけた3月号にて

理事 秦 安廣 万壽郎
監 事 渡部 英雄
顧問 菅 孝司
吉岡 幸二
大塚 恭司
荒巻 文夫
志賀 一幸

美味しきこと限なし **竹田・姫島** かぐや姫物語

(プランK) (案)

竹田市の起業グループ・とうきびの郷すごうと、姫島の加工グループ・かなんど工房が連携して、『スイーツと鱧のすり身の天ぷら』が共同開発されました。昨年の「竹楽」会場で1日100本の限定販売を行い、好評を博しました。

これをきっかけに竹田の山の食材と姫島の海の食材を組み合わせることで、魅力ある加工品の開発を目指し、海と山が連携することで、消費の開拓・拡大を推進する目的で「竹田市」と「姫島村」の食の地域連携を竹田市農政課が中心に進めています。

今後、縁結び宣言（地域連携協定）を行い、下記の事業を連携して行っていく予定です。

- ・竹田市と姫島村それぞれの民間ベースでの食を介した連携の促進
- ・山の食材と海の食材を組み合わせた新しい加工品の開発
- ・同加工品の販路開拓（竹田市と姫島村それぞれの販路を活用）
- ・連携による消費の開拓（きつね踊りや竹楽の活用、農産物直売所の活用）

●お問い合わせ

竹田市農政課営農係 ☎ 0974-63-1111（内線 266）



↑スイーツと鱧のすり身の天ぷら

姫島村（ひめしまむら）…国東半島の北東沖合いにあり、『古事記』や『日本書紀』にもその名が登場する伝説の島。姫島七不思議と呼ばれる千人堂や浮洲、逆柳、拍子水などは、島めぐりには欠かせない観光スポット。毎年8月14・15日に開催される盆踊りは、キツネ踊りをはじめ約60種もの型があり、多くの観光客が島を訪れる。
人口=2,469人、世帯数=951世帯(平成17年国勢調査)

道の駅すごう（仮称）

販路拡大及び農産物等のブランド化を目指した道の駅

竹田市営生地域（宮城・荻地区を含む）は農業の担い手が多く、竹田市の農業生産物の最大の基地といっても過言ではありません。

この地域に「道の駅すごう（仮称）」を設置することにより、農産物をはじめ加工品の販路拡大及び農産物等のブランド化を目指した取り組みを行います。4月1日のオープンに向け、準備を進めているところです。

農産物販売・レストラン事業・都市との交流事業・農村回帰支援事業が行われます

直販物販のノウハウを持つ（株）竹田市わかば農業公社、アンテナショップ事業を踏襲し、農産物販売、レストラン事業の委託事業、体験農業、姉妹都市（中野市・仙台市）、及び姫島村との交流事業に取り組みます。さらに、西の玄関口としての竹田市全域の情報発信（観光案内）や農村回帰支援事業に関する事業も行います。

誕生へ

一般社団法人
農村商社わかばに期待する



首藤 和義さん
(豊岡)

「平成3年10月4日、10数人で国道442号線にテントひと張りの直売所を立ち上げ、「新鮮・安全・安心」の産品づくりを心がけ、家庭菜園でできた野菜を一輪車で持ち寄ったのがアンテナショップ事業の始まり。

以来1年間の売り上げは6億円で右肩上がりである。このことは会員一人ひとりが自分たちのアンテナショップの組織であると感じてお互いが助け合い、努力している賜である。農村商社わかばはこの思いを配慮していただき原点回帰販売の産地戦略を立てた取組みを期待します。」



菅 芙美子さん
(荻町)

「私達は昭和40年代からトマト栽培を始めました。昭和57年に生活改善グループ『恵会』

を設立し、平成10年に『荻町高原の店とまおちゃん』を立ち上げ、平成14年には、『有限会社エム・ナイン』を立ち上げてきました。市場開拓はわたくしたちにとって生命線です。新しい道の駅のオープンは竹田の産品や、加工品がさらに多くの人の目に触れ、手にとってもらえる機会が増えることなので大いに期待しています。」



山岡 正近さん
(菅生)

「私たちの営生地区では道の駅すごうができると思うと聞き大変うれしく思っています。営生地区農業活性化協議会を立ち上げアンテナショップ事業による農産物拡大運動・農産加工所での商品開発等、会員となり農産物の生産活動に取り組みます。さらに、周辺施設では農業体験（トマト・スイートコーン他）ができるよう推進したい。生産者が主役の道の駅にしたい。」

「道の駅すごう（仮称）」オープンまであと僅かとなりました。さらなる飛躍を遂げるために邁進するのみです。勝負はここからです。」

たけた食育ツーリズム



↑竹田市の特産品紹介

アンテナショップ開店 ～東京品川 中延商店街～

竹田市観光ツーリズム協会が中心となり、事業展開中の「広域連携共生・対流等推進事業」（H23年度迄）は、都市商店街と農山村が連携し、地域資源活用型交流ビジネスモデルの構築と都市・農村の相互ファンづくりを目指すもので、東京品川「NPOバリアフリー協会」他との連携を深めています。これ迄に両組織を始めとする協議会が東京・竹田交互に開催され、11月の竹楽開催時には商品開発交流会及びモニタリングとして、中延商店街理事長を始め竹田市の東京事務所長に任命されている野田良輔氏（元大分県東京事務所次長、中延在住）等、5名の方が竹田を訪れ、竹田の魅力に直接触れて頂くと共に、今後の事業展開について活発な意見交換を行い交流を深めました。



↑焼き米の試食

この事業をきっかけに、昨年秋、中延商店街が申請した、中小企業庁の商店街活性化事業として竹田市を中心とした「アンテナショップ事業」が認定され、1月15日には同商店街「街コンマルシェ」を会場に「竹田市物産市 in 中延」を皮切りにアンテナショップがオープンしました。

このアンテナショップへの商品・供給を契機に物流システムや価格設定の勉強会を開催する等して起業、創業への具体的な動きが加速しています。これらの事業を通して、マーケティングや販路拡大を目指します。



↑みそ玉づくりの体験風景↑



↑カボスのPR



↑メディアの取材の様子

注目される「竹田方式」

～視察、取材対応も励みに～



↑椎茸料理の紹介

新パッケージ事業では、地域内発型である竹田独自の事業展開（食育ツーリズム）を推進してきました。従来型の研修や学習によって、スキルアップを図っても受け入れる企業自体が極めて少ないため、やる気のある人やグループを対象として、20の研究会を設け、食づくりでは「地産・地加・地消」「知産・知消」を掲げ、地元産にこだわった食の提供や、規格外素材を活用した「少量多品種」による加工品開発を進め、観光分野では、地域の個性・特性を繋ぐ滞在型観光の仕組みづくりや旅行型商品の造成を図ってきました。同一のコンセプトのもと、商品・情報・空間を同時に整えていく取り組みや、一定の成果が出始めたことから昨年4月から現在まで、県内外からの視察受け入れは約30件、新聞・テレビ等メディアの取材も約20件に及び、他地区からは「竹田方式」として注目を浴びるようになりました。熱心に取り組む市民研究員はもちろん、推進側としても大きな励みとなり、一層意欲的に取り組んでいます。

新パッケージ事業から実現事業へ

事業の終了時こそが真のスタートと認識し、推進してきた新パッケージ事業も残すところ2か月となりました。人材育成と共に、地域資源を磨く研究会方式から、より実践的な支援を行う「実現事業」の最終年度を迎えます。九州アルプス商工会の六次産業活性化推進事業との連携を深め、「竹田ブランド」の確立、そして継続、発展に欠くことの出来ない「地域商社」の立ち上げを目指します。

竹田市が推進する「農村商社」設立にも積極的に関わりながら、両社の相互補充、整合性を図り事業を推進します。市民の皆様のご参加をお待ちしております。

市民の生命と財産を守るために

平成22年竹田市消防特別点検



↑放水点検

平成22年竹田市消防特別点検が1月10日、消防署員、消防団員など620名が参加し、旧竹田中学校グラウンドで行われました。

晴天ながらも冬の冷たい風が吹くなか、人員服装点検や放水点検、分列行進等が行われ、点検者の首藤市長は「市民の生命と財産を守る、崇高な使命を帯びた消防の存在は、それに付加された保険のようなものなのかもしれません。使わないに越したことは、ありませんが一朝有事の際は、存分にその実力を発揮することは間違いありません。」と講評を述べました。

また、永年消防活動に従事されたなど功労があった方々の表彰も行われました。

表彰受章者

(敬称略)

大分県消防防災対策協議会 会長表彰

○優良消防団員

- 竹田方面隊 後藤 建一
- 竹田方面隊 高野 光恵
- 荻方面隊 後藤 敬三
- 久住方面隊 井 和彦
- 直入方面隊 熊谷 光弘

竹田市長表彰

○特別功労者

- 神田 定義 (元竹田市消防団

長)

○永年勤続功労者

(勤続15年以上)

- 竹田方面隊 安東謙彰・原田秋生・甲斐浩三・伊藤英樹・馬場勇二・佐藤栄静・阿南久勝・渡辺寿隆
- 荻方面隊 佐田幸己・坂本直樹・佐藤光裕・阿南浩二・森直樹・森幸憲・三好健次
- 久住方面隊 中村祐二・白石竜治・渡辺長武・朝倉涉・吉竹哲司・山口浩輔・倉橋正一
- 直入方面隊 工藤栄蔵・後藤好文

○永年勤続退団者

(勤続15年以上)

- 神田 定義 (元竹田市消防団長)
- 倉野 武臣 (元竹田市消防団副団長)
- 竹田方面隊 石藤繁樹・藤井康広・河野公史・羽田野泰弘・羽田野清水・熊田弘道・後藤慎一郎・猪野公史・吉良喜久男・酒井寿明・花木精・後藤文男
- 荻方面隊 白石和生・佐藤尚芳・工藤徹・後藤善徳・吉良哲二・堀紳二郎・猪野淳恵・菅淳一・菅八郎・後藤恵至・今永修
- 久住方面隊 三代元男・後藤

- 壮一・杉井辰生・村田宏正・後藤基志・志賀透
- 直入方面隊 森田牧男・廣瀬唯文・吉野信介・近藤壽民

○消防協力者

- (防火水槽用地無償提供者)
- 工藤五三・後藤哲昭・阿南ケサ子・西村秀明・井上彰博

竹田市消防団長表彰

○優良団員(勤続10年以上)

- 竹田方面隊 西出博信・衛藤信明・真田博幸・佐田圭司・野仲康弘・本郷洋・吉川喜寿・阿南輝芳・後藤恵史・坂井正信・工藤直樹・本田浩史・菅賢治・足立康隆・森道雄
- 荻方面隊 岸畑裕之・伊東豪・衛藤公喜・後藤康寛・野尻成尚
- 久住方面隊 宇戸井祥自・賀籠六尚樹・渡辺信太郎・工藤哲也・樺浦幸徳・吉野真一・内田哲郎・内田竜哉・児玉貴生・森淳史・浅倉洋二・木村克比古・魚住知幸
- 直入方面隊 秋吉潤・齊藤崇・佐藤哲也・橋本一彦・森田康之・石田智・田北大英・山田達矢



↑分列行進



↑人員服装点検



新成人259人「故郷に自信と誇りを持って」

↑堀葵さんと熊野崇裕さんに成人証書を授与



↑久しぶりに再会した中学時代の友だちと記念撮影



↑会場の新成人のみなさん



↑誓いの言葉を述べる河野圭将さん

平成21年度竹田市成人式が1月10日、竹田市文化会館で行われました。会場には174人が集まりました。

首藤市長から堀葵さんと熊野崇裕さんに成人証書が授与され、記念品のペアマグカップが倉原準一教育委員長から朝見雪恵さんに贈られました。

また、新成人を代表して河野圭将さんが「先生や地域の皆さん、竹田の豊かな自然、大切に育ててくれた家族への感謝の気持ちを忘れず、様々な試練や困難に立ち向かい、大切な事を学んでいながら、自立した大人に成長していきたい。」と誓いの言葉を述べました。

式典終了後には、お楽しみ会も行われ、懐かしい友人たちの再会を楽しんでいました。

プレ嚶鳴フォーラム 「国際人・廣瀬武夫に今、学ぶべきもの」

日時 平成22年2月6日(土) 開場:午後1時30分・開会:午後2時
場所 竹田市総合社会福祉センター 多目的ホール

- ・来賓スピーチ アンドレイ・グリゴリエヴィッチ・フェュシヨ
(在日ロシア連邦大使館文化担当1等書記官)
- ・基調講演 演題 「日露関係における廣瀬武夫と杉原千畝」
- ・講師 川村 秀(日露文化センター代表)
- ・パネルディスカッション テーマ 「国際人・廣瀬武夫に今、学ぶべきもの」
コーディネーター 辻野 功(別府大学客員教授・京都造形芸術大学名誉教授)
パネリスト 川野 里子(歌人 竹田市出身)
川村 秀(日露文化センター代表)
ポボルィーキナ・エカテリーナ(東京大学文学部国文学研究室研究生)
首藤 勝次(竹田市長)
(敬称略)

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎0974-63-4801



川村 秀 プロフィール

1963年(株)進展事業(金属鉱産部)入社し、川上貿易(株)等を経て、1990年に積水樹脂(株)と(株)アース・コーポレーションを設立、代表取締役副社長としてモスクワに常駐する。その間にロシア科学アカデミー東洋学研究所と日露文化センターを設立し、日露の文化交流に貢献されている。1994年(株)アース・コーポレーション代表取締役副社長退任。各種の日露の交流に通訳やロシアとの交渉等で活躍されている。2009年文藝春秋「坂の上の雲」臨時増刊号に「軍神・広瀬武夫死の真相」を執筆。

主催/竹田市 後援/NHK大分放送局・大分合同新聞社・嚶鳴協議会・PHP総合研究所・ANA総合研究所



↑シベリア横断時の服装の廣瀬武夫



ポボルィーキナ・エカテリーナ



川野 里子



辻野 功

ケーブルネットワーク特集 第31回

伝送路・引込・告知端末機設置工事に、みなさんのご協力をお願いいたします。

工事は、1月現在、50班体制で行っています。各種工事にご協力をお願いいたします。

今月は、「データ放送」の開始と、「減免制度」についてお知らせいたします。

■2月1日から「データ放送」を試験的に開始します。

竹田市では、テレビ放送サービス加入者を対象に、地デジ放送のデータ放送機能を活用して、暮らしに役立つ情報を提供していきます。

データ放送では、「市からのお知らせ」や「ゴミカレンダー」、「お悔やみ情報」などの「くらしの情報」など多くの情報をご覧いただけます。

データ放送をご覧いただくには、チャンネルを「たけた市民チャンネル（デジタルの11ch）」に合わせて、リモコンの「d」ボタンを押すことによりご覧になります。

見る情報を選択するには、青・赤・緑・黄色ボタンや↑↓←→ボタン、決定ボタンを押してください。

なお、アナログ放送の場合、または、デジタル放送でもリモコンに「d」ボタンが無い場合はデータ放送を視聴できません。

お悔やみ情報掲載の申し込みは、本庁及び各支所窓口で受け付けます。



※メーカーによって形状が異なります。

■テレビ放送サービス使用料の減免制度について

減 免 対 象 者	減 免 額
①全員が満 80 歳以上の世帯で、市民税が非課税の場合	基本使用料を 1/2 減額 (使用料は月額 600 円)
②生活保護世帯	分担金、基本使用料を全額免除
③身体障害者（1・2 級）を構成員に有する市民税非課税世帯	分担金を全額免除
④知的障害者（A 判定）を構成員に有する市民税非課税世帯	基本使用料を 1/2 減額 (使用料は月額 600 円)
⑤精神障害者（1 級）を構成員に有する市民税非課税世帯	基本使用料を全額免除
⑥災害により半壊、半焼又は床上浸水以上の被害を受けた世帯 (2 か月間)	基本使用料を全額免除
⑦市長が特に必要と認める公共的施設（市指定避難所施設等）	引込工事費用、告知端末使用料、 分担金、基本使用料を全額免除

※市民税非課税世帯：世帯全員について、減免対象年度の前年度の市民税が非課税の世帯。

◀減免を受けるには▶

1. 対象者が減免を受けるためには「減免申請」が必要です。
2. ①～⑤までの減免の期間は、申請受付後、市が減免決定通知をした翌月から毎年度末までとなります。
3. ①～⑤までの減免を受けるためには、毎年申請が必要となります。減免事務を円滑に行うため、毎年2月未までにお願いします。

なお、今年度申請分に限り、平成21年度及び22年度を対象としますので、既に申請書を提出されている方は新たな申請は不要です。

※平成22年3月分までのテレビ放送サービス使用料は月600円です。(1/2減免申請された方も月600円です。)

■各種お問合わせ先

- ケーブルネットワーク事業全般 企画情報課ケーブルネットワーク推進室 ☎ 63-4801
- 引込工事・告知端末機設置工事 NTT 竹田工事事務所 ☎ 62-4097
- 取材依頼・テレビの視聴 ケーブルネットワークセンター ☎ 76-1415

地域力で新しい時代を切り拓く

■幕末維新の道フォーラム

1月24日、久住公民館くじゅうサンホールで九州アルプス商工会青年部久住支部主催による「幕末維新の道フォーラム」が開催されました。

第一部では辻野功別府大学客員教授による「歴史的背景から見る幕末維新の道について」と題した基調講演が行われ、第二部では(財)阿蘇地域振興デザインセンター事務局長の坂元英俊さんと首藤市長を加えて「新時代を切り拓く地域振興戦略」をテーマに、トークセッションが行われました。日曜日の日中にもかかわらず、熱心な市民の皆さんや大分市ほか市外からの参加も含め、会場は約150人を超える観客の熱気に包まれていました。

未来への見え方が重要

(財)阿蘇地域振興デザインセンター

事務局長 坂元 英俊 さん

「地域にもっと目を向けて、そこからの未来への見え方、これが一番大事だと思う。地域に住んでいる人から生まれてくる思想が、未来を切り拓いていく夢のあるものになるように。」

外から見て、

中の価値を知る

別府大学客員教授 辻野 功 さん

「地元の素晴らしさがわかるためには、中のひとは一度外に出て、中を見る。あるいは外からの見る目を借りることも必要なことだと思います。」

竹田の中ではそうしたいところ

とがないと思っっていることでも、外から見ればムチャクチャ高い評価だということがある。私からすれば（外から見ると）竹田は「宝もの」だらけと思う。」

地域の潜在能力に

磨きをかける

竹田市長 首藤 勝次

「この地域の潜在能力を束ねると、日本屈指の自治体になる。それを信じているからエネルギーを持ってやっていけるのです。その潜在能力の高さに磨きをかけて、それをうまく政策化していくことで城下町再生や周辺部の対策、再生も叶うと思っています。」

コーディネーターを務めた辻野教授は、今回のフォーラムを次のとおりまとめました。

「優れた景観や美味しい食べ物があっても、そこで出会った町の人との出会いがダメだったら、二度とまた来たいとは思いません。決め手は、最後は『人』だと思っ。」

それぞれの立場からご意見やご提言が多数ありました。この「幕末維新の道フォーラム」が地域振興のヒントを得る機会となったのではないのでしょうか。

竹田雑感

東京大学社会基盤学専攻博士課程2年 山田裕貴

「景観研究の立場から」(2)

白水堰堤の事が「狂熱的」と言える程に好きです。白水堰堤を初めて見た時の感動を今でも覚えています。涙が出る程の美しさを前に思わず息を飲んだ事を。それ以来、白水堰堤の美しさの虜になって

います。去る度に後ろ髪をひかれ、また行きたいと思ひ、訪れた回数6回を数えました。そこまで好きなのは、その美しさだけではありません。僕が熊本大学在学中(修士課程までの6年間を熊本で過ごしました)、先輩が白水堰堤の研究をしていたため、設計者である小野安夫さんについて知る機会があった事が大きく影響を及ぼしています。写真撮影では常にパイプをくわえる伊達男、若くして設計に携わった事、退職覚悟で白水堰堤建設に心血を注いだ事、晩年に白水堰堤を回想していた事。人間味溢れるエピソードに僕は惹かれました。白水堰堤の美しさはもちろん、小野安夫さんの人柄やその人生に惚れ込んだ所が大きいのです。それ以来、白水堰堤に対して、単に好きという感情を超えて、

もっと親密な感情を抱くようになりまし。

人が物事に対して親密な感情を抱くのは、感情移入できるような「きっかけ」があるかどうか、が重要なのではないのでしょうか。僕の体験で言えば、先輩の研究を通して小野安夫さんのエピソードを知った事が親密な感情を抱くきっかけであり、結果、何度も足を運ばせたのだと思います。それらエピソードを知らずに、そこまで好きになれたか、何度も訪れたかは疑問です。

では、そのような「きっかけ」が今、竹田という地域全体で経験できるかと言うと、その機会は乏しいと思います。城下町、棚田と井路の風景、まちの人の人情、竹田が生んだ偉人たち：まちとしての魅力のポテンシャルが高いだけに、残念に思います。竹田がもし親密な感情を抱けるような「きっかけ」に溢れているなら、竹田はもっと魅力的なまちになると思います。今後の竹田のまちづくりとして、そのような「きっかけづくり」が鍵を握るのではないのでしょうか。





↑新年の挨拶まわりにて、平野昭副知事と県政全般の意見交換。

新しい年を迎えて早や1か月。めまぐるしく展開するスケジュールにも、心地よい緊張感を持って対応できるのも、やはり人との出会いが感動や新たな気づきをもたらせてくれるからでしょうか。中学時代の恩師の導きでお会いすることができた人物がいました。地元竹田高校を卒業され、いまや一流企業の主任研究員として世界的活躍をされておられる方でありました。1時間ほどの限られた時間ではありましたが、二人で共鳴し合えた言葉がありました。それは、『目標がなければ、チャンスは見えない』というものです。そしてもうひとつは、『ビジョン(将来構想)がなければ、決断ができない』というものであります。

全国初の知産知消戦略

市長コラム 〈第7回〉

有由名縁



さて、年明け早々、広瀬知事、平野副知事に時間をいただき、当面の課題や今年の取り組みについてお話をさせていただきました。平凡な日常にメリハリを生み出すには人との接点を意識してもつことですね。

平野副知事は東北岩手県のご出身、東北農政局の局長経験者でありますから、私も畜産のことなど農政全般にわたって県議時代からご指導をいただいておりますが、今回は『農産物の流通』という課題について意見交換をさせていただきました。話題になったのは、昨年のカボスの市場不振についてでありました。ご案内のとおり、竹田市は大部分を代表するカボスの生産地。ところが、竹田市のカボスは農協の販路に限ってお話をすれば、九州から出ることはないのです。これでは、いくら品質が良くても、豊作でも農家経済を潤すことにはならない。ならば、農協に対する振興政策の提言に併せて、竹田市独自の販路を確立することができないものか。幸いにして、今年は、『生産から流通まで』をテーマにして、一般社団法人の『農村商社わかば』を設立することになっています。ここを窓口にして、新たな販路を開設できれば、生産農家の経済浮揚はもとより、竹田カボスのブランド化戦略に夢がもてるというものです。

「竹田市は東北地方に商品や情報を発信で

有由名縁(ゆうゆうえん) :

昭和27年10月27から28日にかけて、文豪川端康成は友人である画家高田力蔵の案内で別府から久住高原に遊び、あさみ台から竹田市に下り、そして竹田高校で講演をされた。この取材旅行により、川端は続・千羽鶴の構想を組み立て、翌年、小説新潮で連載を始めたのであった。その川端が晩年、よく揮毫したのが『有由名縁』である。人との出会い、ものごととの接点が生まれるのは、決して偶然ではなく、そこにはそれなりの力(理由)が働いているからなのだ、そこにはそれである。目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。そんな縁が授けてくれる世界のことに触れながら、ふるさと竹田市の未来を見つめてみたいのである。

きる人的拠点として、姉妹都市である仙台市に竹田事務所長を置きました」という私の報告を受けて、平野副知事は、「関東以北では柑橘類は育たないので、仙台は海の幸に恵まれています。6月から8月の夏場はホヤ貝が旬ですし、秋は言わずと知れたサンマが主役です。ホヤもサンマもカボスがあれば鬼に金棒。カボスの時期ともピッタリ合うんじゃないですか」と身を乗り出してこられました。

平野副知事が指摘されるように、地域を限定して対価価格で取引できるシステムが築ければ、東北から竹田カボスのすばらしさを知らしめることができるかもしれません。東北には、竹田事務所長として東北地域環境研究室の志賀秀一さんがおられますし、自前で副所長を買って出してくれた島谷留美子さんもおられます。私が提唱してきました知産知消(地ではなく知)は、まさに知っている友人が生産したものを、遠くの知人を介して消費の輪を広めていくという発想力が試されるチャンスでもあります。冒頭の言葉、『目標があれば、チャンスは見える』としたいものです。

地域連携に見る「遠交近攻」の視点

宮城県の北部にある人口約14万人の大崎市。伊藤康志市長を団長とする観光や行政関係の研修団14名が「自立した大崎市観光団体の設立に向けた先進地調査in九州」のため、来竹されました。

東北における竹田の顔ともいえる志賀秀一仙台事務所長を通じ実現した研修には、同所長も随行され、当市の商工、観光、行政関係者とも交流、竹田の「元気」を全国に発信し、人的ネットワークの強化を図る「政策審議官・竹田事務所長の取り組み」が、具体的な形として表れました。

中国の戦国時代の兵法として、合従連衡などとともに有名な「遠交近攻」策は、強国「秦」が遠方の国と手を結び、近隣を撃破、領土拡張に成功したとされています。近隣を攻めることは別として、環境や産物の違う東北大崎市との交流は、第三者の立場でお互いを見つめる利点からも、大きな意義がありそうです。



↑後列中央で握手を交わす両市長、前列左が志賀所長。

第45回全国名流吟詠大会（コロムビア吟詠コンクール全国決勝大会・幼少年の部）優勝

ほり 堀 有美子（緑ヶ丘中学校2年・14歳）

詩吟とは、生活の中にあるもの。

昨年12月6日、東京・中野サンパ
ラザホールで行われた「全国名流吟
詠大会」に大分地区代表として出場
した堀有美子さんは、見事幼少年の
部で1位に輝きました。

決選大会の大舞台では「やるだけか
な」と落ちていたそうです。情
感を込めて吟じたのは、晩唐の詩人・
干瀆の「事に感ず」。蝶と燕を引用し
て、人のこころを諷刺したもので、
堀さんは詩文の持つ「雰囲気が好き」
ということ、今回の吟題に選びま
した。

詩吟を始めたのは小学1年生。父親
と兄が詩吟をしていて、自然と興味
を持つようになりました。現在、竹

岡市農楽賞第1号の倉原妙子さん

（淡窓伝光霊流竹田詩道会）が開いて
いる「詩吟教室」で週に1回の指導
を受けています。詩吟とは、美しい
日本語を身につけることが大事。正
しいアクセントや口の準備運動、発
声などの基本練習は欠かさず繰り返
しています。

また、県代表に選ばれた昨年8月
以降は、着物の所作も練習してきま
した。堀さんの快挙は、竹田市の文
化的土壌に新たな人材が育っている
ことを感じさせてくれます。

次の目標は、財団法人日本吟剣詩
舞振興会主催の全国吟詠コンクール。
「詩吟とは、生活にあるもの」と、
語る堀有美子さんのさらなる飛躍を
期待しています。

里山の生き物たちがにぎわう故郷に

- ・「第44回全国野生生物保護実績発表大会」(財)日本鳥類保護連盟会長褒状受賞
- ・「全国学校ビオトープ・コンクール2009」金賞受賞

おかもとしょうがっこう
岡本小学校 (板井美恵子校長・22名)



↑夏休みに生物観察。「観察中に見たことのない昆虫や鳥などにめぐり合うことができて楽しかった」と山口優史くん。



↑2年前に、圃場整備に伴い、卒業生たちが各方面の方々の協力を得て学習会を開いたり、ビオトープの設計図を作成。また、岡本小の3大ビオトープをつくったりしました。

環境省・(財)日本鳥類保護連盟
主催「第44回全国野生生物保護
実績発表大会」が11月30日、東
京霞ヶ関中央合同庁舎第5号館
で行われ、岡本小学校5年生4
名(井野優奈・古庄莉奈・山口
真里奈・山口優史)を含む各部
道府県推薦の学校・団体から厳
正な審査で選ばれた10校が研究
発表を行いました。審査の結果、
岡本小学校が(財)日本鳥類保護連
盟会長褒状を受賞しました。
岡本小学校は「100年後に
トキが舞い降りる田んぼを夢み
て」をテーマに、岡本地区全体
をフィールドにして、里山の代
表的な生き物を保護し、生息環
境を保全する活動の取り組みを
発表しました。
また、この調査研究は、財団
法人日本生態系協会主催「全
国学校ビオトープ・コンクール
2009」において金賞を受賞
しました。



↑どんっ、どんっ、竹の破裂音が響く

**この1年無病息災で
ありますように**

1月14日、宮城地区炭竈にある彦山神社で350年以上続く「どんど焼き」が行われました。石壁に積み重ねられた竹のなかにしめ飾りなどが入れられ、点火をしました。

そのおき火で焼いたお餅を食べるとこの1年が健康で過ごせるそうです。

参加者は今年1年の無病息災を願いました。

→
出場報告に訪
れた「白丹綱
引倶楽部」の
みなさん



ひっぱれ! ひっぱれ! 白丹綱引倶楽部 全九州大会へ

「白丹綱引倶楽部」は、昨年11月に開催された大分県綱引選手権大会で3位入賞し、1月31日に鹿児島県薩摩仙台市で行われる全九州選手権大会の出場が決まりました。

結成して約10年目。久住町白丹地区を中心に、綱引を愛する青年が集ったもので、職業も様々。日々の練習に加え、大会前には減量も待ち受けている過酷なスポーツゆえに、強い団結力を誇ります。全九州大会でのご健闘を祈ります。



雪っこを地域ぐるみで育てよう!

昨年12月25日、瀧廉太郎の歌をうたう会主催の「クリスマスミニコンサート」が瀧廉太郎記念館の蔵で行われました。

おなじみのクリスマスソングのほか、瀧廉太郎作曲の「お正月」などを合唱。訪れた観光客も聴き入っていました。



聖なる日に、町角から歌声を



極寒の稲葉ダムウォーク

昨年12月19日、平成22年度に稲葉ダムが完成することを記念して、大分県ウォーキング協会と竹田ウォーキング協会主催「稲葉ダム完成記念・ダム湖底一周ウォーク大会」が行われました。

約80人の参加者たちは、心地よい汗を流していました。



←快晴の元旦スタート
ダッシュ!

新春恒例の「第33回相良慶隆杯竹田元旦マラソン大会」が1月

1日、竹田市総合運動公園陸上競技場で行われました。

市内外から130人が参加し、健脚を競いました。

ふるさとの迎春



↑色鮮やかなしめ飾りが完成

昨年12月11日の午前中、直入地域の老人クラブ南部長寿会(秋吉喜利会長:会員80名)の会員25名が参加して、恒例となったしめ縄作りを行いました。お正月、会員宅の玄関は、このしめ飾りで華やかだったことでしょう。

憧れのTAOメンバーが直接指導



←子どもたちは、憧れのTAOメンバーの指導に感激。

和太鼓集団 TAO「2009年ファイナルここでしか観れないふるさと公演」が昨年12月27日、待望の3年ぶりとなる公演が竹田市文化会館で行われました。躍動感あふれるステージは、満員の会場を大いに沸かせていました。

翌28日は、竹田市内の子ども太鼓メンバーを中心としたワークショップが同会場で行われ、26人が参加しました。各パートに分かれて練習をしたあと、最後はステージにて「Festa」を合同演奏しました。地元の参加者にとって、貴重な交流の機会となりました。

TAOリーダーの水藤義徳さんは「また竹田の子どもたちとの交流の機会があれば、ぜひ参加させていただきたい。TAOは今年、全米ツアーがあります。太鼓をはじめた頃のような純粋な気持ちで挑みたい」と語ってくれました。



↑放水訓練をする消防団員

西光寺で 火災防御訓練

貴重なまちの文化財を守るため、文化財防火デー（1月26日）にちなんで文化財火災防御訓練が、1月24日に「西光寺」（竹田市指定有形文化財）で行われました。

竹田市消防署、竹田市消防団竹田方面隊第1分団、第2分団が出勤し、放水訓練を行いました。

昨年12月22日、「道の駅竹田いちご農園」の開園式が行われました。ハウス内には「さがほのか」や「紅ほっぺ」の品種が、食べ放題コース（40分間大人1,200円）、もぎ取りコース（100g時価の量売り）があります。城原小学校の児童もセレモニーに参加。甘いいちごを口いっぱい頬張っていました。5月末日まで。



みんな大好き！いちご農園オープン

里人を 愛で包む鐘が誕生



→縁結びの願いをこめて…♡

願いが成る寺、愛染堂の名称で親しまれている願成院の境内に鐘楼（鐘つき堂）が完成し、1月9日から鐘をつくことができるようになりました。

毎月第2土曜日に無料でご開帳している愛染堂。そこに祀られている愛染明王は、縁結びの仏様です。

後藤幸雄住職から「願いがかなう鐘つきに、皆さんお越しく下さい」と言葉をいただきました。



ふさとCM大賞で特別賞獲得

1月14日、OAB大分朝日放送主催「大分ふるさとCM大賞 vol.7」の収録がエルセルモ玉姫（大分市）で行われました。

竹田市は、姫だるまやトマトなどが登場する「おつかれさまのうた」を出品し、4位に入り「特別賞」を獲得しました。多くの市民の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

救急活動協力に感謝状

竹田市消防本部は、昨年11月2日心肺停止状態になった男性を適切な処置で救ったとして、竹田市社会福祉協議会茨支所に感謝状を贈りました。



↑前列左から阿南尚美さん、重石照子さん、高橋美代子さん。

犬のおまわりさんが交通安全PR

「竹田市女性ドライバー協議会（三浦美音子会長）」は、城原地区の国道442号線沿いに犬のおまわりさんをモデルにした、交通安全を呼びかける看板を設置しました。



↑シートベルトしめましょう！敬礼ワン！

「語り部物語」が再々出版

故・高橋守一さんが自費出版で制作した「豊後岡藩 語り部物語」（平成8年初版）を次女の吉良山純子さんが再々版をしました。

竹田の郷土の歴史や民話が紹介されています。

お問い合せは、

吉良山（☎63-

3280）まで。

個人住民税における住宅借入金等特別税額控除（住宅ローン控除）の適用対象者が拡大され、市役所への住宅ローン控除申告書提出が不要になりました

個人住民税の住宅ローン控除の適用対象者が拡大され、平成 21 年から平成 25 年までに入居し、平成 21 年分以後の所得税において住宅ローン控除を受ける方も、個人住民税の住宅ローン控除を受けられることになりました。また、個人住民税における住宅ローン控除は、個人が市に住宅借入金等特別税額控除申告書を提出せずに受けられることとなりました。

【対象となる方】

所得税で住宅ローン控除の適用を受けていて、かつ、所得税において住宅ローン控除可能額が控除しきれなかった方のうち、

- ・平成 11 年から平成 18 年までの入居者
- ・平成 21 年から平成 25 年までの入居者
※平成 19 年と平成 20 年の入居者は、所得税の住宅ローン控除の適用は受けられますが、個人住民税の住宅ローン控除の適用は受けられません。

なお、平成 19 年と平成 20 年の入居者は、所得税では、住宅ローン控除を受ける最初の年に、控除率を引き下げて控除期間を 10 年から 15 年に延長する方式を選択できる特例が設けられています。

【控除される額】

次のいずれか小さい額が住民税から控除されます。

- ・所得税の住宅ローン控除可能額のうち所得税において控除しきれなかった額
- ・所得税の課税総所得金額等の額に 5% を乗じて得た金額（上限 97,500 円）

【適用方法】

勤務先の年末調整や、税務署の所得税確定申告においての「住宅借入金等特別控除可能額」「居住開始年月日」等の記載内容から、市役所で住民税の住宅ローン控除額を決定し、適用します。

これまで必要だった市役所への住宅借入金等特別税額控除申告書の提出は原則不要になります。（注：所得税の住宅ローン控除の適用初年度においては、確定申告が必要です。）

【住宅借入金等特別税額控除申告書による申告（旧制度の住宅ローン控除の適用）について】

平成 11 年から平成 18 年までに入居され、下記に当てはまる内容で確定申告をされた方が「住宅借入金等特別税額控除申告書」を市に提出した場合、旧制度の住宅ローン控除の適用を受けることができます。「住宅借入金等特別税額控除申告書」で申告されると控除額が多くなる場合があります。

- ・課税山林所得金額がある方
- ・変動所得、臨時所得を有し、平均課税の適用を受ける方
- ・課税総所得金額のほかに課税退職所得金額などがある方

※これらの条件に当てはまる方が、期限（毎年 3 月 15 日）までに「住宅借入金等特別税額控除申告書」により申告されなかった場合は、自動的に申告を不要とする控除の適用を受けることとなります。

●お問い合わせ 竹田市税務課課税係
☎ 63-1111 内線（125・126・127）

確定申告は正しくお早めに！

確定申告の時期が近づいてきました。

平成 21 年分の所得税の確定申告期間は、

平成 22 年 2 月 16 日(火)から平成 22 年 3 月 15 日(月)までとなっています。

所得税は、納税者自身が所得金額や税額を正しく計算して納税する申告納税制度を採っていますので、所得金額や税額を正しく計算し、申告と納税は、期限内にお済ませください。確定申告書の提出は、郵送等でも結構です。申告期限が間近になりますと、申告会場は大変混雑し、長時間かかる場合もありますので、お早めに申告をお済ませください。

なお、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で簡単に申告書等の作成ができますので、ぜひご利用ください。（<http://www.nta.go.jp>）

●お問い合わせ 竹田税務署 ☎ 63-3141（内線 22）



「高額医療・高額介護合算制度」医療費・介護費の自己負担を軽減します。

高額医療・高額介護合算制度は、医療保険（国民健康保険や後期高齢者医療制度など）と介護保険の両方を利用し、その自己負担額が高額になっている世帯の負担を軽減する制度です。

対象となる世帯には、2月に案内を送りますので、申請方法などをご確認ください。

※住所地や加入している医療保険の種類が、20年4月から21年7月の間に変更になった場合、お知らせできませんので、窓口にお問い合わせください。

※被用者保険（職場の健康保険・共済組合など）に加入の方は、ご加入の医療保険の窓口にお問い合わせください。



○対象となる世帯は

医療保険と介護保険の両方で自己負担があり、その合算額が一定の額（自己負担限度額）を超えた世帯が対象です。

ただし、同じ世帯に国民健康保険の加入者と後期高齢者医療制度の加入者がいる場合は、それぞれの医療保険ごとに計算されます。

○支給額の算定方法

高額療養費などの給付を受けた後の医療保険と介護保険の自己負担の合算額が、年間（8月から翌年7月）で自己負担限度額を超えた場合、その超えた額を支給します。自己負担限度額は、世帯員の年齢や所得によって異なります。

●自己負担限度額

◇ 70歳以上の人のみの世帯

世帯区分	自己負担限度額（年額）
現役並み所得	67万円【89万円】
一般	56万円【75万円】
低所得Ⅱ	31万円【41万円】
低所得Ⅰ	19万円【25万円】

※【 】内は20年度のみ適用

◇ 69歳以下の人を含む世帯

世帯区分	自己負担限度額（年額）
現役並み所得	126万円【168万円】
一般	67万円【89万円】
市民税非課税	34万円【45万円】

○20年度分は16か月の合算額で

20年度分のみ、20年4月から21年7月の16か月の合算額（上記【 】内の額）で計算します。ただし、20年8月から21年7月の合算額で見た方が、支給額が多くなる場合は、12か月の合算額で算定します。

●お問い合わせ 市保険課 国保・高齢者医療係 ☎ 63-1111(内線135・136)・介護保険係 ☎ 63-1111(内線138)

温泉療養文化施設のプロデューサーを募集します!



温泉療養文化館御前湯

温泉大国日本の中で、「長湯温泉」は全国でも数少ない炭酸泉を有し、その炭酸濃度・湧出量・温度から日本一の炭酸泉と云われています。世界有数の炭酸泉を誇るドイツ・バートクロツィンゲン市との国際交流は昨年20周年を迎えました。その間、「長湯温泉」の交流人口は約10倍に伸び、「長湯の奇跡」と云われました。

この驚異的な伸びを促進したのは、平成10年に登場した「温泉療養文化館御前湯」。そして、これを支えたのは観光拠点施設として地域に愛され続けてきた「国民宿舎直入荘」です。

貴重な観光資源である炭酸温泉をどうコーディネートしていくか。

観光や地域づくりに施設をどう生かしていくか。

温泉療養という共通のテーマで、2つの観光拠点施設、それぞれのプロデューサーを募集します。

【業務の内容】施設の管理運営、企画立案営業、フロント・事務など

【応募していただきたい方】関連業務の実務がある方、企画・営業・PRの得意な方、人間味があり情熱あふれる方、行政・団体・市民と一緒に観光を盛り上げていくことができる方

【応募期間】平成22年1月20日(水)～2月4日(火)

●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎ 0974-63-4807



国民宿舎直入荘

元気な竹田をめぐる

竹田市では住民が健康でいきいきと暮らせる「健康なまちづくり」をすすめています。前号に続いて健康づくり頑張っている人をご紹介します。

継続は力なり!

本廣さん(直入町下河原・80歳)



平成15年、旧直入町主催の「ゆらつくす俱樂部(温泉を活用した健康づくり教室)」に参加後、「お湯健クラブ(健康づくり自主組織)」に加入。

平成18年、市主催の「健康づくり教室」参加後、「万年青年会(健康づくり自主組織)」に加入し現役で農業をしながら健康づくりを継続しています。

●教室に参加したきっかけは?

一つ目の教室は、足の手術をした後、在宅生活で体重が増加したため「何とかしないと」と思い、足のリハビリを兼ねて参加しました。

二つ目の教室は、健康診断で血糖値が高かったので学習しようとして参加しました。

●健康づくりのためにしていることは?

毎日2回体重・血圧を測定し、自分の健康状態を把握するようにしています。また、毎朝「食べたら歩く!」を心掛け1時間程度のウォーキングをするのと食品交換表を参考に食事の時の飯やおかず、晩酌の量など気をつけています。

さらに週1回の湯中運動に参加していますが、男性の参加がなく辞めようとも思ったのですが、皆と話すことで頭の体操にもなり、仲間に支えられながら

続けることが出来ています。●体や生活の変化は?

30メートル歩いたら休憩しないと歩けなかったが、今では1時間以上歩けます。また、無呼吸症候群だったのも改善されたと、風邪をひかなくなりました。体重も12kg減少し、血液検査値等も改善しました。特にHbA1cは平成18年6・4が平成21年5・2に改善しました。

●これからの目標は?

体重が70kg代になるよう体力の続く限り、今の健康づくりを継続していきたいです。

「元気のもとはお世話させてもらおう事じやなあ。」

進 正直さん(久住町宮原・86歳)



いつも笑顔と大きな声の進さんは、地区で知らない人がいないほどのお達者さんです。

●元気の源はなんですか?

若いころ軍隊に行っていたので粗食に耐え、体力には自信があります。この年になつたら地域に恩返しせんと。ゆう・遊クラブの運営委員、男性料理教室、You花の会などでボランティアをさせてもらっていることが健康の秘訣。とにかく人



↑「きらきら星」と「荒城の月」を披露するみなさん

楽しいなかま笑顔のひととき

入田・笹尾自治会の「おしゃべりサロン・空飛ぶひよこ」(リーダー広瀬静子・19人)が1月21日、笹尾コミュニティーセンターで開かれました。

この日は、かつて大正琴の経験のある会員が演奏を披露しました。終了後、緊張が解けてほころぶ笑顔。16年ぶりに弾いたという最高齢の工藤多賀さん(89歳)は、「指の動きが良くなってトレモロが難しかった。でも懐かしく弾けてよかったです」と、嬉しそうに話してくれました。

※おしゃべりサロンについては、次回の「保健だより」で紹介いたします。

●最後に最近作った短歌が新聞投稿で入選したので紹介します。

「まかされてハナ七路を登りつあと幾年瀬や年越しの蕎麦」

最近はまだ、ひとりものの会で二・一会(いいかい)を新たに作ったので、楽しみが増えたわー。体を動かすことも好きでグランドゴルフを楽しんでいます。

●一番の楽しみは何ですか?

人と会って楽しい酒を交わすことです。一昨年は飲みすぎて痛風を患い、しばらく酒を止めていたので、その時、健康のありがたさを身にしみました。

●皆さんにお伝えしたいことはなんですか?

年をとつたら家に閉じこもっていないで、地域のみんなと触れ合うことが大事です。自分から気軽に声をかけ、明るく人に接するよう心がけましょう。

2か月にわたり健康づくり頑張っている方をご紹介します。今回ご紹介した二人も、健康づくりだけでなく非常に前向きに毎日を過ごしています。健康情報は日々変わっています。教室や健康づくり組織に入っていることで新たな情報や仲間も得られ、笑顔で楽しく暮らしていけると思います。生活の中に「笑い」は必要です。笑顔で生活できるよう一度、日常生活を振り返ってみては、いかがでしょうか。

保健だより



竹田市健康増進課 ☎63-4810
荻支所市民生活課 ☎68-2214
久住支所市民生活課 ☎76-1419
直入支所市民生活課 ☎75-2211

プロ野球・横浜ベイスターズに所属する内川聖一選手といえ、チャンスに強く、高い打率を誇る好打者です。2008年は打率・378をマークし、自身初の首位打者を獲得しました。

2009年、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）日本代表に選出され、決勝の韓国戦では6番レフトとして出場し、10回表に先頭打者としてライト前ヒットを打ち、日本勝ち越しとなるイチローの2点タイムリーを呼び込み、決勝点のホームを踏んだのは記憶に新しいことです。

その内川選手は大分市出身ですが、ご両親の故郷（さと）は竹田市にあるのです。

毎年、どんなに多忙でも祖母に会うため「里帰り」をする内川選手。お正月に扇森稲荷神社（こうとうさま）に参拝する姿を目にした方も多いことでしょう。何よりも孫の活躍を楽しみにしているのは、竹田のおじいちゃん・おばあちゃんこと、内川寛さん（78歳）、宣子さん（76歳）です。

内川選手の子どもの頃のエピソードについて、寛さんにお聞きしました。

「何と言ってもゴルフ。小学校の頃、休みのたびに帰って来てはゴルフに連れて行っていい

特別インタビュー

どんなに忙しくても、顔を見せに帰ってきてくれるのがいちばん嬉しい。



↑中央が横浜ベイスターズ 内川聖一選手

た。小学校高学年の頃に大人用のクラブをあげた。小学校6年100を切り、私よりも飛ばすようになつていた（笑）。

聖一は根性が違うと思つたのは、3人1組でまわつていて、ティーショットの順番が一番後になつた時、次の組が近づいてくるとプレッシャーがかかるが、あの子はそれが無い。小学生の聖一は、打つのを誰か観ていてくれという感じだった。そして、目の前で飛ばす。「おおーっ」と上がる声が嬉しかったのだろう。」

また、幼稚園の頃、車庫の中でバッティング遊びしていた内川選手。よくトスをあげていた宣子さんは、夢中になつてバッ

内川 寛さん・宣子さん（千引）

トを振る姿を今でも鮮明に覚えていました。

そして、寛さんが「宝物」という内川選手に関する新聞の切り抜き帳。これまでに出場したすべての試合結果や活躍記事の切り抜き等、スクラップ・ブックにまとめるのは、祖母・宣子さんの日課。内川選手が帰省の際には、喜んで目を通されているそうです。

プロ野球という厳しい世界で生き残り、WBCで実績を残し、誰からでも注目される有名人となつた内川選手。しかし、お二人からすれば、小さい頃の面影は何ひとつ変わっていないそうです。

最後に、今年期待することを聞きました。返ってきたのは「とにかくケガに気をつけて、一年間がんばってほしい。」というお孫さんを思いやる優しい言葉でした。

いよいよ球春、間近か。今年是我々にどんな感動を魅せてくれるのでしょうか。内川聖一選手のみますますのご活躍を期待しています。

電線近くの伐採にご注意ください

最近、高圧線に近い伐採などの作業による停電が発生しています。

感電の恐れもあるため、作業の際は十分にご注意ください。



竹田市総務課行政係

今月の食育レシピ 合い混ぜ

〈郷土料理について〉

竹田地域で正式なお膳にはいつも出された、豆腐を使った郷土料理です。一般にいう白和えよりも、ぜんまいなどの山菜をはじめ、干し椎茸、切干大根などの乾燥して保存されたものをたっぷり使った田舎のお御馳走です。以前は砂糖が贅沢品であったからか、かなり甘くしていただくことも多いようです。でも、砂糖がなかった時代には、甘酒などをうまく甘みとして利用して作っていたようです。合い混ぜともいいます。



〈材料〉(4人分)

- ぜんまい(戻す).....20g
- 干し椎茸.....4枚
- 切り干し大根.....20g
- こんにゃく.....40g
- 人参.....20g
- 季節の青菜.....40g
- サラダ油.....小さじ1
- だし汁.....100cc
- しょうゆ.....大さじ1
- みりん.....大さじ1
- 木綿豆腐.....1/2丁
- 砂糖.....大さじ1
- 塩.....少々
- 炒りゴマ.....小さじ2

〈作り方〉

- ①ぜんまいは一晩水に浸してから2回茹でる。油で炒めて少量のだし汁、調味料で煮含める。
- ②戻した干し椎茸、こんにゃく、人参は千切りにし、戻した切干大根は食べやすい長さに切り、だしと調味料で煮含めて、余分な汁気は絞る。
- ③季節の青菜は塩茹でし食べやすい長さに切る。
- ④煎ったゴマをすり鉢で摺り、茹でて固く絞った豆腐も合わせてすり鉢でなめらかになるまで搗る。
- ⑤砂糖と塩で調味し、具材を混ぜ合わせる。
- ⑥上に炒って摺ったゴマをふる。

ほくたち・わたしたちの学び舎

「伝統を引き継ぎ新たな歴史づくりを」

新竹田小学校は、昨年4月、旧明治小と旧竹田小が統合し、「豊かな心と自ら学ぶ力を身につけた心身ともにたくましい子どもの育成」の教育目標を掲げ、児童数149名で新たなスタートを切りました。

子ども同士の人間関係づくりや両校の伝統をどう引き継いでいくかといった課題に対し、新竹田小では、ソーシャルスキルトレーニング（SST）の研究校として、その研究・実践を通して、良好な人間関係づくりに取り組んでいるところです。

また、両校は児童の実態や地域の特色を活かした行事を長い



↑あけぼの学園、清明学園（大分市）への「蛭おくり」

間育んできました。統合後、旧明治小の「蛭おくり」、旧竹田小の「瀧祭」を新竹田小の行事へと引き継ぎました。57回目となった「蛭おくり」は、6年生が中心となり「あけぼの学園・清明学園」への蛭おくり（6月13日）を通して交流を図ってきました。瀧廉太郎先生の命日（6月29日）に行なっている「瀧祭」は今年46回目を迎えました。学年ごとの合奏・合唱に加え、「竹田マンドリンアンサンブル」の皆さんをお招きし、「荒城の月」「崖の上のポニョ」等を演奏していただきました。今後も新竹田小の伝統行事として取り組



↑瀧廉太郎先生の命日に行う「瀧祭」

竹田市立竹田小学校



↑新たな歴史のスタート（竹田小開校式）

み、これらを通して、仲間づくりを行なっていく予定です。

本校では、「開かれた学校づくり」にも積極的に取り組んでいます。授業や行事の保護者や地域への公開を始め、地域の皆さんにゲストティーチャーとして学校に来ていただいています。この1年間にも、書き方・絵手紙・切り絵等々、たくさんのご指導をいただきました。

さらに、地域の方には、下校時の安全パトロールも行なっていたり、文字通り地域を挙げて新竹田小を支えていただいています。紙面を借りてお礼申し上げます。

これからも、両校の伝統を活かしながら、新たな歴史づくりに挑戦します。（河野啓士）

まるごと博物館

53

昭和54年版「広報たけた」No.309を入手しました。それは「まるごと博物館」と同じ企画で記事が掲載されています。子孫にあたる川合正雄氏に「転載」のご快諾をいただき、明治期の地方文人画の育成に尽力された川合石舟氏を紹介いたします。

石舟は文政6年（1823）2月6日、江戸芝口の中川家中屋敷、藩士田中平作の三男として誕生。幼名を鉾蔵、のちに小徳と号した。父平作は、田能村竹田とともに写山楼谷文晁の門をた

たき、画道六法を語り合っていた。鉾蔵はその伎倆、血筋を受け継いだのか、幼少から画が巧く、将来を囑望される。のち川合栢之丞に認められ、養嗣となり、水戸藩士竹中氏の女を妻とした。

在府の際、生来の素質に飽くなき研鑽を重ね、花鳥



↑川合石舟

続ふるさとの先達シリーズ⑥ 川合石舟

画で有名な岡本秋暉、山水画の高久藹厓、人物画の桜間青厓に師事。またその頃、山内香雪にも書を学び、遂に独特な画風を確立した。

嘉永3年（1850）2月、岡藩画員に召出され、藩主久昭公から知遇を受け、終生の号となった石舟の名を下賜される。廃藩以後、一時房総（千葉県）に居住したが、彩管（註：絵筆）令名（註：よい評判）が地方に謳われた。

盆栽、骨董、茶道にも趣味深く、矢野豹陰、田能村如仙、淵野桂遷などとの交友深く、明治期の地方文人画を育てた一人。

明治32年7月10日死去。77歳。墓は正覚寺にある。

（仲村睦雄）

訂正 広報たけた1月号14頁の「まるごと博物館」の中で、見出しが「大船山鳥居の窟と中川清久（入山）について」と掲載しましたが、正しくは「大船山鳥居の窟と中川久清（入山）について」でした。訂正いたします。（竹田市企画情報課）

図書館から 2月の お知らせ

竹田市立図書館
TEL・FAX 63-1048
荻図書館(荻みらい館内)
TEL 68-2200・FAX 68-2057
久住図書館
TEL 76-0717・FAX 76-0724
直入図書館
TEL 75-2240・FAX 75-2231

2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

※カレンダー中の白抜きの日が
休館日です。
※3月1日(月)~5日(金)まで蔵書点
検のため臨時休館いたします。

今月の新刊のご案内

- 〔一般の本〕
- ・欧亜純白 I・II 大沢 在昌
 - ・男おひとりさま道 上野 千鶴子
 - ・ほんわか介護 城戸 真亜子
 - ・夫婦口論 三浦 朱門
 - ・おもてなし 小林 ケンタロウ
- 〔こどもの本〕
- ・かいけつゾロリきょうふのようかいえんそく 原 ゆたか
 - ・都会のトム&ソーヤ 7-〔1〕 はやみね かおる
 - ・坂本龍馬―新しい日本を切りひらいた幕末の志士― 川口 泰生
 - ・シートン動物を愛する心を広めた博物学者― 富田 京一
 - ・あいうえおべんとう 山岡 ひかる
- ほか 40 冊ほど購入しました。

おはなしルーム

日時 2月3日(火)
13:20~14:00

場所 竹田幼稚園

おはなし広場

日時 2月23日(火)
10:00~

場所 荻町健康福祉エリア

ブックスタート

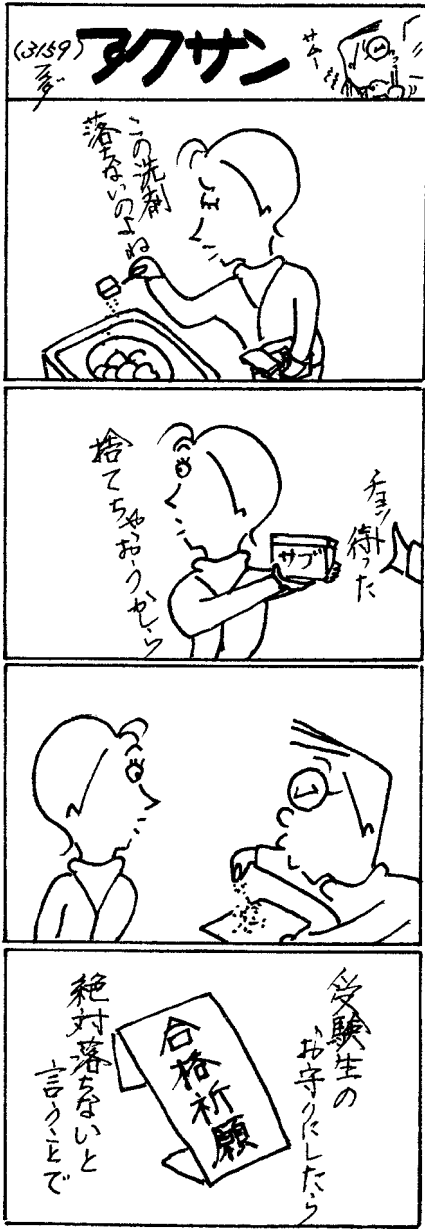
日時 2月17日(水)
13:30~

場所 竹田市総合
社会福祉センター

おはなしのへや

日時 毎週火曜日
10:30~11:00

場所 竹田市立図書館
『おはなしのへや』



「司書おすすめの1冊」

「新・地方議会の話」 地方財政総合研究センター
大森誠二

新時代における地方議会と職員の議会对応の在り方について、著者の体験をもとにやさしく解説した一冊。地方分権を考える時役立つ本です。

「ひらきます」 理論社
木坂 涼

ちよろちよろかぞくの赤ちゃんえほんです。楽しさいっぱい「あがります」「のびます」の3冊セットだよ。おおきな声で読んでみてくださいね!!

広報たけた ② も く じ

- 一般社団法人農村商社わかば 未来に向かって、2月1日よりスタート.....2
 - 食育ツーリズム雇用創出大作戦!.....5
 - 平成 22 年竹田市消防特別点検.....6
 - 平成 22 年竹田市成人式.....7
 - ケーブルネットワーク特集.....8
 - 幕末維新の道フォーラム / 竹田雑感②.....9
 - 市長コラム⑦『有由有縁』.....10
- 【別冊 たけたん情報】2月のこよみ、たけたん情報
TAKETAN FACE 今月のひと(堀有美子) / まちの話題 / 住民税制改正のお知らせ / 高額医療・高額介護合算制度 / 保健だより / 特別インタビュー 内川寛さん・宣子さん / 食育レシピ / ぼくたちわたしたちの学び舎 / まるごと博物館 ほか
※「シリーズ産業おこし」はおやすみします。

人 口 の い じ ぎ	人口	25,744 人	(前月比)
	男性	11,994 人	(- 17 人)
	女性	13,750 人	(+ 1 人)
	世帯数	10,619 世帯	(- 18 人)
		10,619 世帯	(- 1 世帯)
		住民基本台帳登録人数 (平成 21 年 12 月 31 日現在)	

誕生おめでとう

12 (月生まれ
親自治会)



郷土の植物

(252)

阿孫 久見

第59回

ケクロモジ (クスノキ科)

山地の落葉樹林の林床に生育する高さ3メートルほどになる雌雄異株の落葉低木です。樹皮は独特な黒緑色で黒い斑点があり、手で触るとざらつきます。また枝を折るといい香りがします。

表面が濃緑で裏面が乳白色の互生の葉は狭倒卵形で、ふちは全縁で枝先に集まってつきます。大きいもので長さ16センチ、幅が6センチほどで画面に伏した軟毛があり、ちぎると酸っぱい匂いがします。早春の頃、まだ冬芽が鱗片

に包まれて葉が開く前に葉のつけ根に短い花柄を出し、淡黄緑色の径5ミリほどの6弁の小さな花をクス球状に集めて咲かせます。秋には光沢のある黒い径8ミリほどの液果をつけます。

葉の画面に毛が多く、樹皮の黒い斑点を黒文字になぞって毛黒文字の名があります。竹田では、やや標高の高いくじゅう・祖母山系の林内ごく普通に観察されます。幹や枝は和菓子の楊枝に使われます。花期は3月から4月です。



余寒
昨日までの暖日は一転。寒は蘇生のごとし。樹氷の世界、再び。
撮影・デザイン/竹蔵 TAKEGURA



アツパシ!
志賀キヨコさん
100歳

1月15日に志賀キヨコさん(西小路)がめでたく満100歳を迎えました。久住町内の農家に嫁ぎ、子ども7人を育てました。盆正月に、孫やひ孫に会うことを楽しみにしています。志賀さん、いつもでもお元気で。

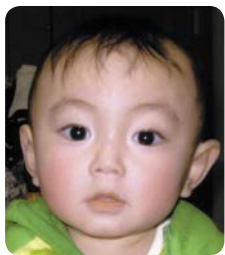


おくすく
1歳



平成21年2月生まれ

誕生日 親
(自治会)



平成22年3月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します!

詳しくは企画情報課
広報担当までお問い合わせください。





本 庁 ☎ 0974-63-1111
 荻 支 所 ☎ 0974-68-2211
 久住支所 ☎ 0974-76-1111
 直入支所 ☎ 0974-75-2211

たけたん

情報

2010 2

第 17 回竹田市 B & G 直入海洋センター 室内綱引き大会



新年の運を引き込む
縁起物。
力自慢が大集合！

← 今年の大会の様子

日 時 2月7日(日) 9:00～(8:00 受付)
 場 所 B & G 直入海洋センター体育館
 ●お問い合わせ 竹田市 B & G 直入海洋センター
 (☎ 75-2243)

2010 年新春カラオケフェスタ

新春を飾る恒例カラオケの祭典。竹田のカラオケファンが全員集合！文化連盟歌謡部団体の先生方は今年も熱唱します。

日 時 2月7日(日) 開演 10:00
 会 場 竹田市文化会館大ホール
 入場料 無 料
 ●お問い合わせ 竹田市文化連盟事務局
 (竹田市文化会館) ☎ 63-2734

第 18 回 B&G 財団会長杯争奪 直入少年柔道大会

日 時 2月11日(日) 開会式 9:30～
 場 所 B & G 直入海洋センター体育館柔道場
 ●お問い合わせ 竹田市 B & G 直入海洋センター
 (☎ 75-2243)

第 4 回和気藹音コンサート

みなさんも一緒に和気あいあいと歌いませんか。
 日 時 2月14日(日) 開演 13:00
 会 場 竹田市文化会館大ホール
 入場料 無 料
 出演団体 (出演順) コール竹田メリーズ、竹田混声合唱団、竹田マンドリンアンサンブル、ブルーフェニックスジャズオーケストラ、竹田高等学校器楽部、竹田中学校吹奏楽部、竹田南部中学校吹奏楽部、竹田高等学校合唱部
 ●お問い合わせ 竹田市文化連盟事務局
 (竹田市文化会館) ☎ 63-2734

竹田市男女共同参画推進大会

日 時 2月16日(火) 14:00～15:30
 場 所 竹田市文化会館大会議室
 公 演 「男と女 助け合い 分かち合い」
 林家 卯三郎さん (落語家)
 参加料 無 料
 主 催 竹田市 竹田市女性団体連絡協議会
 ●お問い合わせ 竹田市総務課 ☎ 63-4800

くじゅうサンホール 映画鑑賞デー



落語家笑福亭鶴瓶師匠にクローズアップ！昨年日刊スポーツ映画大賞・主演男優賞を獲得した初主演作「ディア・ドクター」(西川美和監督：瑛太、余貴美子ほか)と、脇役ながらその存在感のある演技が高い評価を受けた「奈緒子」(古厩智之監督：上野樹里、三浦春馬ほか)の2本を上映します。

日 時 2月28日(日)
 「奈緒子」① 10:00～ ② 16:00～
 「ディア・ドクター」① 13:00～ ② 19:00～

場 所 久住公民館くじゅうサンホール
 料 金 500 円 (全作品鑑賞可)
 ●お問い合わせ 久住公民館 ☎ 76-0717

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00
 〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

- 常設展「豊後南画－文人たちの知の交流－」
 2月5日(金)～4月8日(日) 2階展示室 B
 田能村竹田や岡藩の文人たちに代表される豊後南画の営みを当館の所蔵作品から紹介します。
 ※3月5日(金)で一部展示替えを行います。
 これまでの収集活動の一端をぜひご覧ください。
- 常設展「竹田市の歴史と文化」 2階展示室 A
 新年から、岡藩や先哲たちの資料を紹介する歴史展示を入れ替えました。ぜひご覧ください。

市民ギャラリー水琴館

☎ 63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00
 〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

- 『広瀬武夫展』 2月2日(火)～2月7日(日)
 NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」やプレ嘯鳴フォーラムを記念して、広瀬武夫の生い立ちや広瀬武夫の人生を紹介する展示。
- 『岡藩城下町雛人形展』 2月12日(金)～3月14日(日)
 享保雛や大正雛、昭和初期の雛などを展示。
 ※2月9日～11日まで展示替えのためお休みします。
 ※なお、展示内容の詳細を知りたい方は申込者へ直接お電話ください。

週間・月間

2月15日～21日は 「悩まず どんとこい労働相談週間」です

- 期間 2月15日(月)～21日(日)
受付時間 平日9:00～20:00(来所は18:30まで受付)
土・日9:00～17:00(来所は17:00まで受付)
相談方法 ①電話相談 ☎097-536-3650
☎097-506-5241
☎097-506-5251
②来所相談 労働委員会相談室
(県庁舎本館7階)
③FAX相談 097-506-1788
●お問い合わせ 大分県労働委員会事務局 ☎097-506-5241

2月は「相続登記はお済みですか月間」です

- 大分県司法書士会では、今月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、下記のとおり、無料相談を実施します。相続登記をはじめ、「遺言」、「遺産分割協議」など相続に関する相談に応じ、適切なアドバイスを行います。
期間 2月1日～28日(土・日・祝日を除く)
9:00～16:00
県内のお近くの各司法書士事務所
相談料 無料
●お問い合わせ 大分県司法書士会事務局 ☎097-532-7579

催し

安藤宏子「豊後絞りの魅力」展

- 江戸時代に豊後より全国に普及し、その後途絶えてしまった「豊後絞り」を研究し、現代に復活させて創作・普及活動を展開し、国内外で幅広く活躍されている大分市出身の染織家・安藤宏子氏所蔵の作品や資料をもとにした展覧会を開催します。
日時 3月2日(火)～3月7日(日) 9:00～17:00
場所 大分県立芸術会館(大分市牧緑町)
入場料 無料
●お問い合わせ 大分県立芸術文化短期大学 ☎097-545-0542

講座・講習会

高齢者のためのレク財講習会

- 日頃、福祉施設やサロン等で高齢者の健康づくりや介護に従事されている皆様に高齢者向けのレク財を提供することによって、少しでも活動のお役に立てればと企画しました。
日時 2月21日(日) 9:30～15:00
場所 竹田市総合社会福祉センター
参加費 1,000円
●お問い合わせ 竹田市レクレーション協会(阿南) ☎62-2298

第3回岡の里文化財探訪講座

- 広田敦県文化財保護委員と下記の日程で現地の保護状況にもふれ、ふるさとの貴重な文化財にふれたいと思います。お誘いの上多数のご参加をお待ちしています。
日時 2月27日(土) 9:00出発 11:30解散
集合場所 竹田市歴史資料館
コース 歴史資料館～野鹿洞窟～岩瀬観音堂～宮瀬橋～円福寺石幢～西光寺域(鐘楼、本堂、関羽像、糸、稍々の墓地)
参加料 500円(資料代など)
●お問い合わせ 岡の里事業実行委員会(竹田創生館) ☎62-4100

竹田学 竹田の地層地質講演会

- 日時 2月28日(日) 10:00～12:00
場所 竹田市文化会館大会議室
受講料 500円
演題 「竹田の遺跡、文化と阿蘇山の火山活動
～岡城を中心として～」

竹田市の成り立ちには、阿蘇山の火山活動が深く関わっています。それは文化、習慣、人々の考え方にも及んでいます。郷土が誇る岡城址のつくりを中心に、私たちの故郷を、火山との関連で見直します。
講師 大分地質学会 工藤幸久先生
●お問い合わせ 岡の里事業実行委員会(竹田創生館) ☎62-4100

教育

就学援助制度をご存じですか

経済的理由により、就学困難と認められる小・中学校の児童生徒に対して、学用品費、学校給食費、医療費などの一部を援助する制度が設けられています。対象となるのは、竹田市に住所を有する児童生徒の保護者で、前年度または該当年度において、生活保護法に基づく保護の停止または廃止を受けた方、市民税の非課税または減免を受けた方、保護者の職業が不安定で生活状態が悪いと認められる方などです。

就学援助を希望される保護者の方は、2月15日(月)までに各小中学校へご相談ください。

- お問い合わせ 竹田市教育委員会学校教育課 ☎63-4816

平成22年度大学奨学生を募集します

- 出願資格 大分県内に住所を有する者の子弟で、平成22年4月に学校教育法第1条に規定する大学及び短期大学(通信により教育を行う過程、別科、専攻科及び大学院を除く)に在学する方
出願期間 3月10日(水)～4月20日(火)
4月20日消印有効
貸与期間 4月から在学する学校の正規の最短修業期間
募集人員 一般奨学金 1年生約100名
2～4年生若干名
伊藤隼・マサ代・孝子奨学金(1年生5名)
※詳しくはホームページ
(<http://www.d-b.ne.jp/syogaku/>) まで。
●お問い合わせ (財)大分県奨学会 ☎097-536-1111
(内線5621)

統計

2010年世界農林業センサス実施中!

2010年世界農林業センサスが平成22年2月1日を調査期日として実施されています。この調査は、5年に1回、全国の農家や林家など農林業を営む事業体を対象として行う調査です。1月末から2月にかけて調査員が訪問し、調査票に農林業の経営状況などを記入していただきますので、農林業関係者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

調査で得た個人情報や統計の目的以外で使用することは法律で厳しく禁じられていますので、ありのままをご記入いただきますようお願いいたします。

- お問い合わせ 竹田市企画情報課地域振興係 ☎63-4801

募 集

臨時職員・非常勤嘱託員登録者を募集します

竹田市及び竹田市教育委員会では、平成22年度の臨時職員・非常勤嘱託員の採用候補者名簿への登録者を次のとおり募集いたします。

登録は当該年度末（平成23年3月31日）まで有効で、臨時職員等が必要となった場合に、登録者の中から面接等により選考し決定いたします。

1 募集内容

職 種	備 考
一般事務	事務補助（パソコン使用業務有）
専門職	資格必要（保育士、幼稚園教諭、小、中学校教員免許、司書、司書補）

2 勤務条件等

給与・休暇：市の規定による

勤務時間：原則として正規職員に準ずる

社会保険：法定制度適用

任用期間：最長1年、職種及び配置先により異なる

勤務場所：本庁、各支所又は市教育委員会の各施設等

※詳細な条件は職種等により異なりますので面接時に説明します。

3 年齢制限 平成4年4月1日までに生まれた人

4 登録方法

平成22年2月4日(木)から随時受付します。竹田市指定の履歴書に写真を添付し、総務課、各支所地域振興室、教育委員会総務課のいずれかに提出してください。

なお、受付は、閉庁日を除く、午前8時30分から午後5時まで。

※4月からの任用を希望する方は2月19日(金)までに必着するよう提出をお願いします。

※履歴書は、総務課、各支所地域振興室、教育委員会総務課に用意しているほか、竹田市のホームページからもダウンロードできます。

<http://www.city.taketa.oita.jp/>

5 統一面接日

一般事務については、平成22年2月27日(土)予定。専門職については、別に面接日を設定予定

※面接時間等は、直接お知らせします。

6 お問い合わせ

総務課職員係 ☎ 0974-63-1111（内線216）

教育委員会総務課 ☎ 0974-63-4816

点訳・音訳奉仕者養成講習会受講生募集

点字図書館では、視覚障害者が利用する点字図書・録音図書の製作などに協力していただくボランティアの養成講習会を開催します。

日 程 平成22年4月～平成23年3月まで1年間

点訳：毎週金曜日 音訳：毎週火曜日

10:00～12:00

応募条件 ①毎週原則として、講習会を毎回受講できる方
②パソコンをお持ちの方

③講習会終了が継続して点字図書館における点字図書、録音図書の制作協力できる方

会 場 大分県点字図書館研修室

受講料 無料

申込み 受講を希望される方は、往復ハガキに講習会名（点訳 or 音訳）

締切り 2月15日必着

●お問い合わせ 大分県点字図書館 ☎ 097-538-0399

さとうよしみ合唱団 団員募集

4月29日(昭和の日)に開催される「第22回さとうよしみ竹田童謡祭」で一緒に「犬のおまわりさん」を歌いませんか。

対 象 老若男女問わず、佐藤義美の童謡と一緒に歌って楽しもうと思う方ならどなたでも参加できます。

募集期間 2月26日(金)まで

練習場所 竹田市中央公民館音楽室

練習日時 第2・第4土曜日 13:30～15:00

●お問い合わせ・お申し込み さとうよしみ竹田童謡祭実行委員会（竹田市中央公民館）☎ 0974-63-1044

平成22年度県政モニター募集！

大分県では、県民中心の開かれた県政の推進を目的として、県民の方々のご意見・提言をいただくため「県政モニター」を募集しています。

活動期間 平成22年度（委嘱の日～平成23年3月）

活動内容 (1) 県政への随時のご意見・提言

(2) 県が提示するテーマについてのアンケートへの協力

募集人員 200名

応募資格 県内在住の20歳以上の方（公務員、国・地方公共団体の議会議員を除く）

応募方法

(1) メールモニター（電子メール利用）に応募の方
大分県庁ホームページ（<http://www.pref.oita.jp/>）から応募入力フォームで応募してください。

(2) 文書モニター（郵送利用）に応募の方
下記事項をご記入のうえ、郵送またはFAXで応募ください。

①〒/住所 ②氏名（ふりがな） ③年齢 ④性別
⑤電話番号 ⑥職種・勤務先 ⑦その他所属団体・地域活動、過去の県政モニター経験等

【あて先】〒870-8501 大分県庁 広報広聴課
県政 モニター係 FAX097-506-1726

募集締切 2月26日(金)

●お問い合わせ 大分県広報広聴課広聴班 ☎ 097-506-2096

竹田市のこよみ 2月 2010年

1 (月)	・農村商社わかば設立フォーラム 9:30～12:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・こころの健康相談 13:30～5:30 (荻福祉健康エリア)：要予約 ・豊肥地区肉用牛研修大会 13:30～16:30 (久住公民館くじゅうサンホール) ・荻の里温泉休業日 【納期限】 国民健康保険税7期、介護保険料7期、後期高齢者医療保険料7期
2 (火)	・パソコン農業簿記の確定申告指導会 9:00～15:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・農事組合法人「ふるさと白丹」設立総会 11:00～13:00 (久住町白丹町公民館)
3 (水)	・(社)日本損害保険協会寄贈軽消防自動車受納式 13:30～14:00 (竹田市役所前駐車場)
4 (木)	・高齢者大学竹田学級 10:30～12:00 (竹田市文化会館) ・アンテナショップ協議会城原地区説明会 14:00～16:00 (わかば公社)
5 (金)	・直入地域 こころの健康づくり講演会 13:30～16:00 (直入公民館ホール)
6 (土)	・プレ囀鳴フォーラム 10:00～13:00 (竹田市総合社会福祉センター)
7 (日)	・第17回竹田市B&G直入海洋センター室内綱引き大会 9:00～17:00 (B&G直入海洋センター) ・2010年新春カラオケフェスタ 10:00～16:00 (竹田市文化会館)
8 (月)	・荻の里温泉休業日 ・平成22年度公立幼稚園入園説明会及び面接 (竹田幼稚園・南部幼稚園・直入幼稚園)
9 (火)	
10 (水)	
11 (木)	・建国記念の日 ・第18回B&G財団会長杯争奪直入少年柔道大会 9:30～14:00 (B&G直入海洋センター体育館柔道場) ・子牛市場 9:30～ (豊肥市場)
12 (金)	・子牛市場 9:30～ (豊肥市場)
13 (土)	・童謡と絵本の会 10:00～11:30 (佐藤義美記念館【このこのうち】) ・県内一周駅伝競走大会結団式 18:00～19:00 (竹田市文化会館大会議室)
14 (日)	・和気謠音コンサート 13:30～17:00 (竹田市文化会館)
15 (月)	・荻の里温泉休業日
16 (火)	・竹田市男女共同参画推進大会 14:00～15:30 (竹田市文化会館大会議室)

郷土の誇りを胸に走る選手たちに熱い声援を!

春季県体

第52回県内一周大分合同駅伝競走大会

平成22年2月22日(月)～2月26日(金) 5日間

23日(火) 旧緒方工業高校(13:35頃)～竹田市役所本庁前(14:05頃)
24日(水) 竹田市役所本庁前(8:00)～久住郵便局(8:40頃)
～直入総合支所(9:20頃)

【監督】 志賀 哲哉
高橋孝一郎

【マネージャー】 羽田野泰弘

【選手】 志賀 直樹、

吉川 誠、野仲 勝彦、
甲斐 勇治、吉良 進、
後藤 雅人、渡邊 一義、
田部 貴之、田原 優樹、
佐田 修一、後藤 哲美、
志賀 祥一、志賀 篤、
須藤 大地、江藤 順二、
柏木 佑太、佐藤 諒平、新地 義昭、志賀 哲哉、高橋孝一郎、
内田 龍志、堀 勇進、佐藤 俊郎、戸次 美香、伊東 優子



熊本県立大津高校美術コース スケッチ展

熊本県立大津高校美術コースの生徒のみなさんが校外合宿研修で竹田市を訪れた時に制作した作品を茶房御客屋敷にて展示しています。ぜひお立ち寄りください。



期 日 平成22年2月末日まで
(10:00～16:00)

場 所 茶房御客屋敷 ※毎週火曜日は定休日

●お問い合わせ 茶房御客屋敷 ☎63-0897

17(水)	・行政相談 10:00～12:00 (竹田市総合社会福祉センター/久住支所/直入支所) ・年金相談 10:00～15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター:福祉センター裏) ㊟日本年金機構大分年金事務所 ☎ 097-552-1211 ・大分県行政書士会無料相談会 13:00～16:00 (大分県行政書士会(大分市)) ・こころの健康相談 13:30～15:30 (直入保健福祉センター):要予約 ・人権学習学級 15:00～17:00 (市役所本庁舎3階会議室)
18(木)	・行政相談 10:00～12:00 (荻支所) ・久住地域 こころの健康づくり講演会 13:30～16:00 (久住保健センター)
19(金)	
20(土)	
21(日)	・高齢者のためのレク財講習会 9:30～15:00 (竹田市総合福祉センター)
22(月)	・第52回大分合同県内一周駅伝 9:00～16:00 (初日) (~26日 終日) ・わかば農業公社アンテナショップ振興大会 13:00～16:00 (竹田市文化会館) ・荻の里温泉休業日
23(火)	・こころの健康相談 13:30～15:30 (竹田市総合社会福祉センター):要予約
24(水)	・精神保健相談 14:00～16:00 (大分県竹田総合庁舎)
25(木)	・こころの健康相談 13:30～15:30 (久住保健センター):要予約
26(金)	・第2回精神障がい者の地域生活と就労を考える竹田フォーラム 13:00～16:00 (竹田市総合社会福祉センター多目的ホール) ・アルコール関連問題教室 14:00～15:30 (豊肥保健所〔豊後大野市〕)
27(土)	・第3回岡の里文化財探訪講座 9:00～11:00 (申込み・お問い合わせ 竹田創生館 ☎ 62-4100) ・童謡と絵本の会 10:00～11:30 (佐藤義美記念館「このこのうち」)
28(日)	・映画鑑賞デー 10:00～21:00 (久住公民館くじゅうサンホール) 「奈緒子」①10:00～ ②16:00～ 「ディア・ドクター」①13:00～ ②19:00～
月間 その他	【納期限】・3/1(月) 国民健康保険税8期、介護保険料8期、後期高齢者医療保険料8期 3/1(月) こころの健康相談 13:30～15:30 (荻福祉健康エリア):要予約 3/5(金) 第3回農業委員会総会 14:00～17:00 (福祉センター) 3/7(日) 白水ダムフォーラム 15:00～16:00 (福祉センター) 3/7(日) 第23回岡の里名水マラソン大会 9:30 開会式 (竹田市文化会館前発着) 3/8(月) 腹部超音波検査 8:00～10:00 (白丹公民館) 3/9(火) 腹部超音波検査 8:00～10:00 (都野公民館) 3/10(水) 腹部超音波検査 8:00～10:00 (久住保健センター) 3/13(土) 生涯学習まつり及び高齢者大学閉校式 13:00～16:00 (竹田市文化会館) ・「はたちの献血」キャンペーン (1/1～2/29) ・相続登記はお済みですか月間 (2/1～2/29) ・省エネルギー月間 (2/1～2/29) ・生活習慣病予防週間 (2/1～2/7)



←市内の各ギャラリー
では雛人形展示

第12回岡藩城下町雛まつり

竹田に春を告げる「岡藩城下町雛まつり」が開催されます。江戸末期から現代の雛を商家・ギャラリーで展示します。また、竹の町「たけた」に相応しい素朴な竹雛約1,800本もお目見え。是非ご家族お揃いで、竹田の雛めぐりにお出かけ下さい。

期間 平成22年2月12日(金)～3月14日(日)
※展示は3月14日15時までです。
場所 竹田市竹田町(城下町一円)

【期間中の主なイベント】

- ・オープニングセレモニー 2月12日(金)10時～(竹田創生館)
- ・ひいなあそび(昔の遊び体験) 3月7日(日)13時～15時(古町・構口通り)
※竹馬・竹とんぼ等など、昔懐かしい遊びをします
- ・流し雛 3月12日(金)10時～(竹田橋下稲葉川沿い・JR豊後竹田駅前)

いずれも参加は無料です。多くの方のご参加をお待ちしております。期間中、ウォークラリーを開催。雛めぐりをしながらクイズに答えて応募頂くと、抽選で5名様に「たけたの美味しいもん」プレゼント!

●お問い合わせ 竹田市観光ツーリズム協会竹田支部 ☎ 63-2638

2/26(金) 特定非常営利活動法人きらめつきー主催 第2回公開講座「太極拳のすすめ」13:00～15:30 (久住公民館機能回復訓練室)
2/27(土) 「2010豊肥地区福祉のしごと就職フェア」14:00～16:00 (エイトピアおおの 豊後大野市三重町) ㊟大分県福祉人材センター ☎ 097-552-7000

☆陽目の里名水茶屋・キャンプパークは、冬季期間中のため12月1日から休業しています。

☆竹田温泉「花水月」一時休業のお知らせ 誠に申し訳ありませんが、平成22年2月1日から施設改修のため3月下旬(予定)まで休館いたします。 ㊟竹田温泉花水月 (☎ 0974-64-1126)

竹田市荻堆肥センター管理・運営に係る指定管理者を公募します！

竹田市では、農業生産に適して豊かな土づくり並びに畜産環境対策等、農業振興に資することを目的として開設した「荻堆肥センター」を管理・運営する指定管理者を募集します。

- 指定期間** 平成22年4月1日～平成25年3月31日
募集資格 安定した管理運営を行うことができ、施設の運営経験がある市内に主たる事業所を有する法人、団体またはグループ
主な業務 施設の維持管理、堆肥の製造、堆肥の販売、堆肥の運搬
募集説明会 指定管理申込み者に連絡します
募集期間 2月12日(金)～3月12日(金)
施設所在地 竹田市荻町高練木1789番地
●**お問い合わせ** 竹田市農政課 ☎63-4805 荻支所農業振興室 ☎68-2215

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府では、平成22年度に実施する国際交流事業（「国際青年育成交流」「日本・中国青年親善交流」「日本・韓国青年親善交流」「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」「世界青年の船」「東南アジア青年の船」）の参加者を募集しています。

- 募集期間** 平成22年2月15日(月)～3月26日(金)
●**お問い合わせ** 内閣府政策統括官付国際企画担当 ☎03-3581-1181
大分県私学振興・青少年課 ☎097-506-3076

年金

年金を受けている方が亡くなったとき

年金を受けている方が亡くなったときは、すみやかに「年金受給者死亡届」（死亡届）を提出してください。年金を受ける権利は、年金を受けている方が死亡するとなくなります。遺族の方などが「死亡届」を最寄りの年金事務所に提出してください。

「死亡届」には、「年金証書」のほか死亡の事実を明らかに出来る書類（戸籍謄本等）を添えてください。この届が遅れますと、年金を多く受けすぎて、後で返さなければならなくなることもあるので、ご注意ください。

また、年金は死亡した月の分まで支払われます。死亡した方に支払われるはずであった年金が残っているときは遺族の方にその分の年金（未支給年金といいますが）が支払われます。「未支給年金・保険給付請求書」に戸籍謄本、年金を受けていた方と請求者が生計を同じくしていたことが分かる書類を添えて最寄りの年金事務所に提出してください。

- お問い合わせ** 日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211

助成

平成21年度竹田市椎茸種駒購入費助成事業について

1. 補助対象要件

本年度において、椎茸種駒を2万個以上植菌する生産者で、平成22年4月末日までに植菌が完了する者。

2. 補助金の額

生産者1戸当たり、植菌数量が2万個を越えた駒数に1円を乗じて得た額。（但し1,000駒単位）

例：45,000駒植菌の場合

（45,000駒－20,000駒）×1円＝25,000円

3. 補助金交付申請

- ・椎茸種駒販売証明書…平成22年4月末日までに提出（期限厳守）

【提出先】

竹田市椎茸振興会加入者→

- 大分県椎茸農協竹田支部 ☎63-3167
荻支所農業振興課 ☎68-2215
久住支所産業建設課 ☎76-1116
直入支所産業建設課 ☎75-2215

振興会・組合未加入者→

- 市役所農政課 ☎63-4805
荻支所農業振興課 ☎68-2215
久住支所産業建設課 ☎76-1116
直入支所産業建設課 ☎75-2215

4. その他

椎茸種駒販売証明書は、市役所農政課、荻支所農業振興室・久住・直入各支所産業建設課、OSK竹田支部、竹田直入森林組合、大分県農協大分みどり地方本部直入支店に備え付けています

福祉

「竹田市すこやか行動計画（素案）」へのご意見・ご提言をお待ちしています！

竹田市では、「竹田市すこやか行動計画〔次世代育成支援行動計画〕」の前期計画期間が平成21年度をもって終了することから、後期計画にあたる「竹田市すこやか行動計画」（計画期間：平成22～26年度）を現在策定中です。

この計画は、次世代育成支援対策について、市が今後5年間に取り組むべき目標や方向性を示すものであり、このたび素案に対する市民意見募集（パブリック・コメント）を実施いたします。

「思いやりのある子どもが育つまち」、「安心して生み育てられるまち」づくりについての市民の皆さんからの積極的なご意見・ご提言をお待ちしています。

○募集期間

平成22年2月1日(月)～平成22年2月22日(月)

○計画（素案）の閲覧方法

1) 計画（素案）の設置場所

- ①竹田市福祉事務所（市役所本庁）
- ②荻支所 市民生活課
- ③久住支所 市民生活課
- ④直入支所 市民生活課

2) インターネットでご覧になる場合

市ホームページのトップページから「市民意見募集（パブリック・コメント）」のページにお進みください。

竹田市ホームページ

URL <http://www.city.taketa.oita.jp>

○ご意見等の送付方法

任意の様式に、①ご意見・ご提言、②ご住所、③お名前、④電話番号を明記の上、下記までお寄せください。

※ご住所、お名前が未記載の場合は、受け付けができませんのでご注意ください。なお、個別の回答はいたしませんのでご了承ください。

◇送付先：〒878-8555 竹田市大字会々1650番地

竹田市福祉事務所

◇FAX：0974-63-0988（竹田市福祉事務所内設置）

◇電子メール：fukusi@city.taketa.lg.jp

●**お問い合わせ** 市民意見募集については、下記までお願いします。

竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎0974-63-4811

E-mail：fukusi@city.taketa.lg.jp

温かいご協力ありがとうございました

チャリティーバザー益金、歳末助け合いチャリティーショー益金、歳末助け合い募金を、年末に見舞金として生活困窮世帯及び個人、福祉団体に配分しました。ご協

いただきました皆様ありがとうございました。

歳末助け合い募金配分委員会

区分	内 訳	金 額
収 入	チャリティーバザー益金歳末助け合い	657,051 円
	チャリティーショー益金	1,540,213 円
	歳末助け合い共同募金 (事業所・団体・個人)	311,934 円
	預金利子	8 円
	合 計	2,509,206 円
支 出	個人配分金 (430 人)	1,720,000 円
	福祉団体配分金 (8 団体)	789,206 円
	合 計	2,509,206 円

ご協力ありがとうございました

日赤竹田市地区奉仕団では、12月5日(土)の歳末助け合いチャリティーショー会場前で募金活動を行いました。たくさんの方の市民の皆さんのご協力で、計 102,755 円の募金が集まりました。



世界各地で多発する自然災害や武力紛争による犠牲者の緊急救援事業などに利用される「NHK海外たすけあい」に寄付させていただきました。

入 札

平成 22 年度竹田市工事競争入札参加資格審査申請受付開始

22 年度分の申請は、大分県内の建設業者分ですが、昨年度申請を行っていない県外建設業者や建設コンサルタント等についても、追加受付を行います。

- 受付期間 2月1日(月)から3月5日(金)まで
(土・日曜・祝日を除く。)
- 受付時間 午前 8:30 から午後 5:00 までの間
(正午～午後 1:00 の間を除く。)
- 受付場所 竹田市役所 1 階工事検査課 庶務係
(郵送・信書便可)
- 有効期間 1 年間 (平成 23 年 3 月 31 日まで)
- 提出書類 次に掲げる書類を紙ファイル、クリアファイル又はクリップ等で綴り込みの上、一部提出のこと。(ホッチキス止めは避けること。)

◇建設業者の場合

- (1) 競争入札参加資格審査申請書 (県外業者は、大分県様式の市町村用申請書に同じ)
- (2) 建設業許可証明書又は許可通知書の写し
- (3) 経営規模等評価結果通知書及び総合評定値通知書の写し
- (4) 委任状 (本社委任のある場合)
- (5) 市税納税 (完納) 証明書 (市内業者又は市内に営業所がある場合: 法人・代表者分全て)

※但し、平成 22 年 1 月 4 日以降の証明日に限るものとする。

- (6) 支店等報告書 (竹田市内に支店等を有する者に限る。任意様式)

◇建設コンサルタント等の場合

- (1) 競争入札参加資格審査申請書 (大分県様式の市町村提出用と同じ)
- (2) 経営規模等総括表 (大分県様式の様式 2 に同じ)
- (3) 測量等実績高 (大分県様式の様式 3 に同じ)
- (4) 有資格者数一覧表 (大分県様式の様式 4 に同じ)
- (5) 業務実績調書 (指定様式以外でも可。現況報告書の写し等)
- (6) 技術者経歴書 (指定様式以外でも可。現況報告書の写し等)
- (7) 委任状 (本社委任のある場合)
- (8) 市税納税 (完納) 証明書 (市内業者又は市内に営業所がある場合: 法人・代表者分全て)

※但し、平成 22 年 1 月 4 日以降の証明日に限るものとする。

■申請様式 竹田市HPでダウンロード可能

- 郵送等 郵送又は信書便での申請の場合は、封筒に「競争入札参加資格審査申請書在中」と朱書のこと。
* 2 月 28 日消印有効のため注意すること。
* 必要に応じて、返信用封筒 (宛名明記・切手貼付) を同封のこと。

■その他

竹田市が行う戸別合併処理浄化槽の設置工事を行おうとする者は、大分県に提出した特例浄化槽工事業者届出書又は浄化槽工事業者登録申請書の写しを、建設課生活排水係 (☎ 0974-63-1111 内線 246・247) へ別途提出をお願いします。

また、竹田市が平成 22 年度に発注する漏水調査業務の競争入札に新たに参加を希望する者は、竹田市水道課庶務係 (☎ 0974-63-1046) に問い合わせの上、本申請とは別に申請書類等を提出してください。

※なお、詳細については竹田市ホームページで閲覧が可能です。

- お問い合わせ 工事検査課庶務係 ☎ 0974-63-1111
(内線 107・108) FAX 0974-63-1141

農 業

竹田市農に生きる技術伝導者が認定されました!

トマト栽培農家

原 真治 さん (荻町・☎ 68-3072)

椎茸栽培農家

加藤 至誠 さん (久住町・☎ 77-2458)

竹田市の基幹産業である農林業生産において、卓越した技術と豊富な経験を有する農業者の方を竹田市農に生きる技術伝導者として、認定登録し、その技術を竹田市の財産として蓄積するとともに、次世代の農業者に伝承し、農林業の振興を図る目的とする制度がスタートするものです。

上記品目に新規に取り組みを考えておられる方、栽培技術等で質問など、ご相談に対応していただけます。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎ 63-1111 (内線 262)

平成 22 年度農業研修生の募集について

竹田市内での就農を支援するために、後継者や新規就農希望者を研修生として募集します。実際に耐候性ハウス設置圃場（トレーニングファーム）を使用してトマト栽培の勉強をすることができます。

研修期間 約 2 年間 平成 22 年は 4 月から 12 月（トマト栽培期間）

研修場所 竹田市荻町

研修要件 竹田市内で就農可能な方（通勤の可能な方）。研修終了後、市内でトマト部会員として就農できること。

概ね 50 歳以下の健康で農業に対する意志と意欲のある方

募集人数 3 名程度（選考採用）

その他 期間中は研修生 1 名当たり、研修費（月 10 万円程度）が支払う予定。

●お問い合わせ

水土里ネット大分南部事務所 ☎ 0974-22-1744

豊肥振興局生産流通部 ☎ 0974-63-3177

竹田市農政課 ☎ 0974-63-4805

求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

①調理（店長候補）1 人 18.0～23.0 万 ②正看護師 1 人 18.0～26.0 万 ③一般作業員 3 人 16.1～23.0 万
④食肉加工・配達・販売 1 人 12.0～14.0 万 ⑤営業 1 人 15.5～19.5 万 ⑥調理員 2 人 13.2～15.8 万 ⑦現場職長業務 2 人 20.0～30.0 万 ⑧調剤薬局事務員 1 人 12.0～17.0 万 ⑨和菓子配達員 1 人 10.7 万～ ⑩歯科衛生士または歯科助手 1 人 11.2～13.0 万 ⑪CAD オペレーター 1 人 12.0～25.0 万

[パート求人（時給）]

⑫ホール係 1 人 1,000 円 ⑬ホームヘルパー 3 人 1,200 円 ⑭接客係 1 人 750～800 円 ⑮食器洗浄係 1 人 680～800 円 ⑯裁断工 1 人 650～700 円 ⑰惣菜調整工 2 人 700 円 ⑱接客および清掃 1 人 631～650 円 ⑲クリーンクルー 2 人 700～750 円 ⑳事務員 1 人 650～700 円 ㉑パン等製造員 2 人 635 円

広報たけた 1 月号の「2010 年新春特別対談藤本隆宏 × 市長」『坂の上の雲』ガイドブック・藤本隆宏さんサイン本プレゼント当選者発表！

・清水千枝美さん（直入町）おめでとうございます。

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00

土曜日 13:00～21:00

休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
2月 6日(出)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
2月 7日(日)	大分県立三重病院	0974-22-7700
2月 11日(休)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
2月 13日(出)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
2月 14日(日)	大分県立三重病院	0974-22-7700
2月 20日(出)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
2月 21日(日)	公立おがた総合病院	0974-42-3121
2月 27日(出)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
2月 28日(日)	みやわき小児科（三重町）	0974-24-0230

受付時間 8:30～11:30（こども診療所は 9:00～11:30）

診療時間 9:00～12:00

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○公立おがた総合病院 <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○大分県立三重病院 <http://www.oita-miebyo.jp/>

○豊肥保健所 <http://www.pref.oita.jp/12086/>

○竹田市立こども診療所 <http://www.city.taketa.oita.jp/>

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
2月 7日(日)	竹下歯科医院（慶順町）	0974-62-2662
2月 11日(休)	たけたし歯科医院（殿町）	0974-63-3212
2月 14日(日)	歯科筑紫医院（下町〔久住〕）	0974-76-0024
2月 21日(日)	藤井歯科医院（上本町）	0974-63-3048
2月 28日(日)	ふじさわ歯科医院（浦町）	0974-64-1118
3月 7日(日)	まつもと歯科クリニック（玉来）	0974-62-2400

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151 <http://www.oita-dental-a.or.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署（☎ 63-0119）にお電話で確認されるようお願いします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意された処方箋となる場合がありますので、ご了承ください。